# 2 1 精神医療センター新館棟ヒートポンプ型空調設備ほか改修工事

## 図面リスト

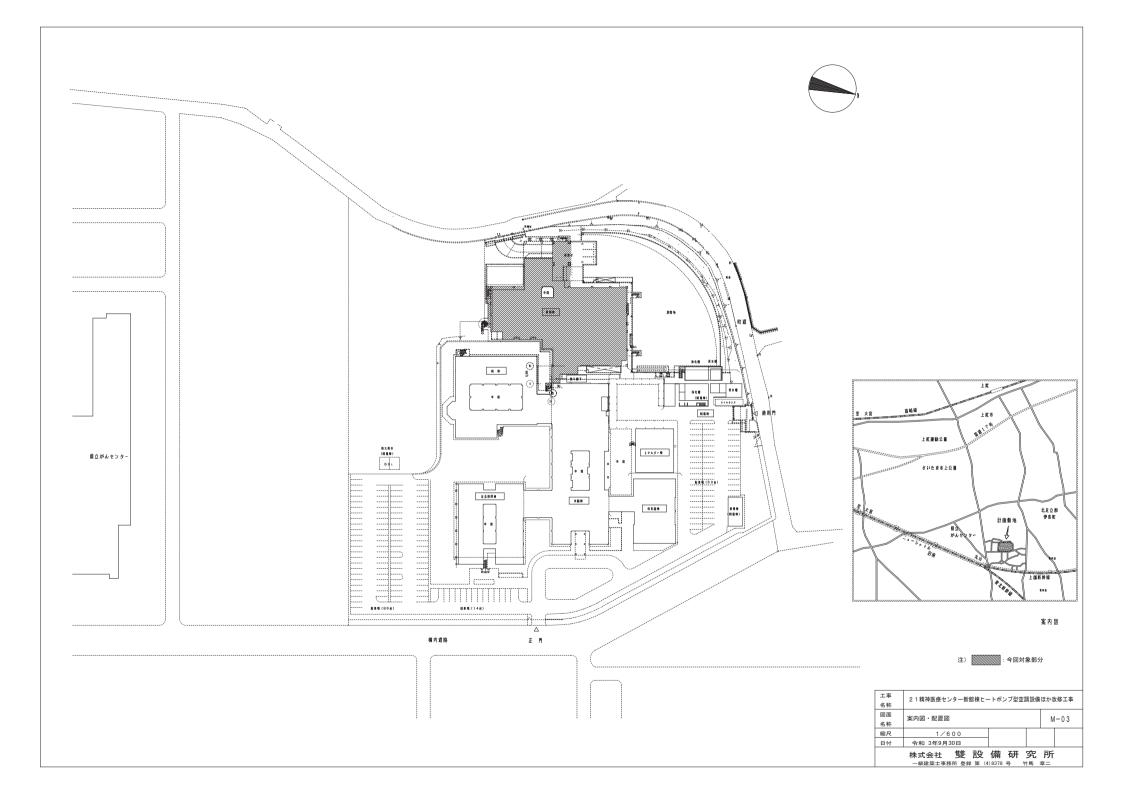
| 図面番号  | 図 面 名                         | 縮 尺 (A1) |
|-------|-------------------------------|----------|
| M- 01 | 機械設備工事特記仕様書 (1)               | N. S     |
| M- 02 | 機械設備工事特記仕様書 (2)               | N. S     |
| M- 03 | 案内図・配置図                       | 1:600    |
| M- 04 | 空調機廻り要領図・凡例                   | N. S     |
| M- 05 | 空調設備 機器表1 【撤去・新設】             | N. S     |
| M- 06 | 空調設備 機器表2 【撤去・新設】             | N. S     |
| M- 07 | 空調設備 新館棟1階平面図 【撤去・新設】         | 1:100    |
| M- 08 | 空調設備 新館棟2階平面図 【撤去·新設】         | 1:100    |
| M- 09 | 空調設備 新館棟3階平面図 【撤去・新設】         | 1:100    |
| M- 10 | 空調設備 新館棟屋上階平面図 【撤去・新設】        | 1:100    |
| M- 11 | 自動制御設備 新館棟1階平面図 【撤去・新設】       | 1:100    |
| M- 12 | 自動制御設備 新館棟2階平面図 【撤去・新設】       | 1:100    |
| M- 13 | 空調設備 機器表 【外気処理空調機整備】          | N. S     |
| M- 14 | 空調設備 新館棟地下 1 階平面図 【外気処理空調機整備】 | 1:100    |
| M- 15 | 空調設備 新館棟2階平面図 【外気処理空調機整備】     | 1:100    |
| M- 16 | 空調設備 新館棟3階平面図 【外気処理空調機整備】     | 1:100    |
| M- 17 | 仮設図 (参考図)                     | 1:300    |
| E- 01 | 電気設備工事特記仕様書                   | N. S     |
| E- 02 | 幹線動力設備 新館棟地下 1 階平面図           | 1:100    |
| E-03  | 幹線動力設備 新館棟 1 階平面図             | 1:100    |
| E-04  | 幹線動力設備 新館棟2階平面図               | 1:100    |
| E- 05 | 幹線動力設備 新館棟3階平面図               | 1:100    |
| E-06  | 幹線動力設備 新館棟屋上階平面図              | 1:100    |

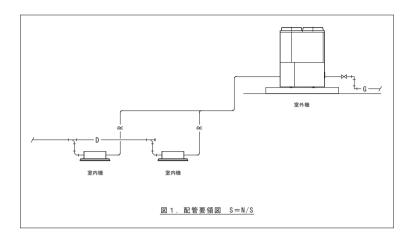
| 地方独立行政法人                         | 本部長 | 管理幹 | 主幹 | 主査 | 担当 |
|----------------------------------|-----|-----|----|----|----|
| 地方独立行政法人<br>埼玉県立病院機構<br>本部施設整備担当 |     |     |    |    |    |

| 設計年月日 | 地方独立行政法人 | 本部長 | 管理幹 | 主 幹 主 | 查 | 担当 | 縮尺       | 工事名称                             | 図 名   | 図面番号   |
|-------|----------|-----|-----|-------|---|----|----------|----------------------------------|-------|--------|
|       | 埼玉県立病院機構 |     |     |       |   |    | A1 : N/S |                                  |       |        |
|       |          |     |     |       |   |    | , -      | 2 1 精神医療センター新館棟ヒートポンプ型空調設備ほか改修工事 | 図面リスト | M/E-00 |
| 1     | 本部施設整備担当 |     |     |       |   |    | A3 : N/S |                                  |       |        |

| L.                          | 幾械 設 備 工 事 特 記 仕 様 書   | 章 項                |   |  | (8)      | 防露保温工事  | 標準仕様書第2編に                     | よるほか下記による。  |  | 23 管の埋設深さ                             |                     | 道路管理者の指定する深さとする。  |                        |
|-----------------------------|--|--------------------|---|--|----------|---------|-------------------------------|---|--|---------------------------------------|---------------------|---|------------------------|
| 1 工事概                       |  | ① 機 材              | とする。なお、資材名、製造所名及び   | 図書に規定するもの又は、これらと同等のもの<br>発注先を記載した報告書を監督員に提出すること。                         | .        |         | 空気調和設備工事の                     |   |  |                                       | (3) その他の対           | 直路では、路盤材下面から管の上端まで60<br>揚所では、地表面(舗装する部分では路盤材下           |                        |
| 1 工事名称 _2                   |  | _                  | 使用機材等については、アスペスト含有の有無<br>「国等による環境物品等の調達の推進!<br>特定調達品目に該当する機材は、その! | 長を確認し、アスペストを含む機材は、使用しないこと。<br>に関する法律」(グリーン購入法)に規定される<br>判断其簿 配慮事情を送れること。 |          |         | ドレン管                          | 施工 箇 所<br>屋内露出 (一般居室、廊下)                              | 保温種別<br>a1・(ハ)・WI                            |                                       | 300mmとす             |   |                        |
| 3 工 期 _<br>現場施工期間_          | 契約         日から令和4年6月24日令和4年2月25日から令和4年5月20日  | ② 電気保安技            | 調達する工事材料は、埼玉県産とする。  | よう努めるものとする。  |          |         |                               | 機械室、書庫、倉庫 天井内、PS内及び空除壁中                               | b · (/\) · \VII<br>c2 · (\(\mathrix\) · \VII | 24 既設管分岐・接続                           | 規定された工法             |   |                        |
|                             | 現場施工期間は、施設管理者との調整により変更することがある。   | 3 施工条件             | 施工時間  |  |          |         | 蒸気管                           | 浴室、厨房等の多湿箇所<br>(厨房の天井内は含まない。)                         | e3 · (/\) · WI                               |                                       |                     | 以外の工法を採用する場合は監督員の承諾を                                    |                        |
| 建物名称                        | 構造 階数 延面積 消防法施行 備 考  |                    | ※行政機関の休日に関する法律(S63第9<br>・上記以外の時間に施工する場合は事前                        | に監督員と協議すること。   |          |         | M X E                         | 屋内露出 (一般居室、廊下)<br>機械室、書庫、倉庫<br>天井内、PS内及び空隙壁中          | A1 · (√) · Ⅱ<br>B · (√) · Ⅱ                  | - 25 絶縁継手の設置<br>・種別                   | ※鋼管と鋼管及で            | の建築物に出入りする箇所の付近の露出部配<br>びこれに類する部分 ※鋼管とステンレス管            | 及びこれに類する部              |
| ① 新館棟                       | 176 足  | (4) 技能士の適          | <ul><li>○配管施工(配管工事) ・建築板金施<br/>・熟絶縁施工(保温工事) ・冷凍空気調</li></ul>      | 工 (風道制作及び取付け)<br>和機器施工 (冷凍空調機器の据付)                                       |          |         |                               |   | C2・(ロ)・II<br> 消を含む。) D・(ロ)・II                | #                                     |                     | <b>他縁ユニオンとし、それ以上は絶縁フランジ</b>                             |                        |
| 2                           |  | 5 機材の検査/<br>試験、施工の |   | 単仕様書及び特別仕様書によるほか下記による。<br>付け完了後、水質試験を行う。水質試験は、水                          |          |         |                               | 及び浴室、厨房等の多湿箇所   | F3 · (⊀) · Π                                 | 通 (26) 天井仕上げ区分                        |                     | 室名は直天井を示し、その他は二重天井を示                                    |                        |
| 4                           |  | 及び試験               | 道法による「水質基準に関する省令」   | に基づく化学的、物理的及び生物化学的試験と  |          |         | 冷水・冷温水管                       | (厨房の天井内は含まない。)<br>屋内露出 (一般居室、廊下)                      | A1 · (∧) · Ⅲ                                 | <sup>事</sup> 27 他工事との<br>頃 取合区分       |                     | 入れその他工事との取合いは、工事区分表に<br>時期までに、必要な位置、大きさなどを明示            |                        |
| 5 工事種目(●月                   | 印を付いたものを適用する。)   |                    | し、公立の保健所、試験所又は認定の<br>で行うものとし、その結果は、監督員                            | 試験所(事前に監督員の承諾を得る)に依頼し<br>に提出するものとする。<br>陽菌、③亜硝酸態窒素、④硝酸態窒素及び亜硝            |          |         | (膨張管、空気抜管、<br>膨張タンクからボ        | 機械室、書庫、倉庫<br>天井内、PS内及び空隙壁中                            | B · (∧) · Ⅲ<br>C1· (┥) · Ⅲ                   | 特 ②8 施工図等の取扱し                         | 施工図等の著作             | 作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注                                    | 者に帰属するものと              |
| 建物別及び                       |  |                    | 酸態窒素、⑤塩化物イオン、⑥有機物<br>および①残留塩素の12項目とする。                            | 、のPH値、8味、9臭気、⑩色度、⑪濁度   |          |         | イラー等への補給<br>水管を含む。)           | 床下、暗渠内(ビット内、共同<br>屋外露出(バルコニー、開放画                      | 下を含む。)                                       | 記 29 保 険                              | 受注者は工事              | 目的物及び工事材料について工事完成期日後                                    | 14日まで、これを              |
| 正 事 排 ● 空 気 調 和             | 設備 一式  |                    | ※雨水利用システム及び排水再利用シス  | テムを設置したときは、工事完成後定常の使用<br>以内)流入水・処理水の水質試験を行う。                             |          |         |                               | 及び浴室、厨房内の多湿箇所<br>(厨房の天井内は含まない。)                       | E3 · (/\) · II                               | #   -<br>G                            |                     | っている組立保険等にかけて、証書の写しを<br>外の労災保険に付し、証書の写しを監督員に            |                        |
| O 換 気<br>O 排 煙              | 設備   |                    | 試験は上記の飲用に供する場合の方法   |  |          |         | 温 水 管 (膨張管を含む。)               | 屋内露出 (一般居室、廊下)<br>機械室、書庫、倉庫                           | A1 · (1) · I<br>B · (1) · I                  | 30 配管識別                               | 配管等の識別に             | は、その方法等について監督員と協議のうえ                                    | 行うこと。                  |
| O 自 動 制 御<br>O 衛 生 器 具      |  | 6) 監督員事務           |   | ) ※設けない  |          |         |                               | 天井内、PS内及び空除壁中<br>床下、暗渠内(ビット内、共同                       | C2・(ロ)・I           同満を含む。)         D・(ロ)・I   | 続<br>会 31) 墜落制止用器具                    | ※使用を要する             | る 墜落制止用器具の安全な使用に関する                                     |                        |
| O 給 水<br>O 排 水              | 設備   |                    | 也への 工事の着手、施工、完成に当り、関係   |  |          |         |                               | 屋外露出 (バルコニー、開放<br>及び浴室、厨房等の多湿箇所                       | 『下を含む。)<br>E3・(イ)・I                          | こ (フルハーネス型)                           | ・使用を要した             | (平成30年6月22日付け基発0622第2号ない                                | ) による                  |
| O 給 湯<br>O 消 火              | 股 備<br>股 備   | 届出手続等              | 代行し遅滞なく行う。  |  |          |         |                               | (厨房の天井内は含まない。)  |  | ③2) その他                               |                     | 子納品運用ガイドライン ※適用する                                       | ・適用しない                 |
| 〇 厨 房 機 器                   | 設備   | 1 1                | 水等 本工事に必要な工事用電力及び水など(   | の費用は、すべて受注者の負担とする。   |          |         | 屋内露出部 ※                       | 材被覆銅管を使用し、外装は下記<br>保温化粧カバー(※樹脂製 ・ヨ                    | 鉛メッキ鋼板製 ・SUS製)                               |                                       | また、完成図の             | 及び背表紙には、工事名、受・発注者名、完<br>中に主要機器一覧表(名称、製造者名、形式            | 成年月を記載するこ<br>、容量又は出力、数 |
|                             |  | 9 工事用仮設            |   | ることが ※できる ・できない  |          |         |                               | 溶融アルミニウム亜鉛鉄板ラッキ<br>保温化粧カバー(※樹脂製 ・ヨ                    | 鉛メッキ鋼飯製 ・SUS製)                               |                                       | を記載すること。<br>県営住宅の完成 | ・<br>或図の提出部数は、A1二つ折り1部及びA                               | 3二つ折り3部とす              |
|                             |  | ● 10 足場・さん         |   | たものは無償で使用できる。 ①本工事とする。   | -        |         |                               | 料及び施工順序4、5に替え、7<br>の種別は、(※グラスウール保温:                   | プルミガラス化粧原紙を使用する。<br>材・ロックウール保温材)とする。         |                                       | 工事に先立ち、             | 幾はJIS C 4213(IE3)トップラ<br>、監督員と打合せの上、住民及び関係自治会           | 等に対して工事説明              |
| 6 指定部分 ※無<br>対象             | • 有<br>象部分: 工期: 令和 年 月 日   | 11 残土処分<br>般       | 埋め戻し後の建設残土は、※監督員が<br>・構外搬出  | 指示する構内の場所に敷きならす。<br>適切処理する。  | 般        |         | ダクトの保温の種別                     |   |  |                                       | +                   | 事に先立ち、「工事のお知らせ」等を配布し                                    |                        |
| 7 主红钛纸字双件影节                 | 技術者の専任期間(建設業法により必要になった場合)  | 共 12 埋め戻し土         |   | ート管以外の管の周囲は山砂の類) ・山砂の類   | <b>#</b> |         | 区 分<br>長方形ダクト                 | 施工 箇 所<br>屋内露出 (一般居室、廊下)                              | 保温種別<br>J1・(イ)・XI                            | ① 共通事項                                | 書の一般共通事具            | 別に付加すべき事項について指定するものと<br>質による。                           | し、それ以外は本特              |
| 1 専任期間の始期                   |  | 通 13 再生砂、再生        |   | びアスコンに代替し、監督員の了解を得た上で、   | 道        |         |                               | 屋内露出(機械室、書庫、倉庫<br>屋内隠べい、DS内                           | I · (□) · X I                                | ② 改修部分の足場                             | (1) 内部足場            | こ必要となる足場は、下記により設ける。<br>※ 脚立足場 ・枠組足場 ・                   |                        |
|                             | )日から、《○現場施工に着手するまで(現場事務所の設置、資機材の搬入<br>「が開始されるまで)の期間 ・令和 年 月 日までの期間)については、  | 事 再生アスコ            |   | 1 検体の六価クロム溶出試験を行い土壌の汚染   | 項        |         |                               | 屋外露出 (バルコニー、解放画<br>及び浴室、厨房等の多湿箇所                      | F下を含む。)<br>K3・(イ)・XI                         |                                       | ※足場を設ける場            | ※ A 種 (枠組足場) ・ B 種 ・ C 種 ・ D:<br>場合は、「「手すり先行工法に関するガイドライ | ン」について」(厚生             |
|                             | 監理技術者の専任を要しないものとする。  | 特                  | に係る環境基準に適合することを確認す  | ること。   | 特        |         | 円形ダクト                         | (厨房の天井内は含まない。)<br>屋内露出 (一般居室、廊下)                      | 01· (4) · X I                                |                                       | 「働きやすい安             | 号平成21年4月24日)の「手すり先行工法に関す<br>7心感のある足場に関する基準」に適合する手す      | 「り、中さん及び幅木             |
| - 4 100 100 100 100 100 100 | !<br>・査が終了し(発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。)、事務手続き、   | 記 14 発生材の処         | 服等 ※引渡しを要するもの以外は構外に搬出<br>(構外搬出処理費は ※本工事                           |  | 記        |         |                               | 屋内露出(機械室、書庫、倉庫<br>屋内隠べい、DS内                           | N · (□) · X I                                |                                       | 組立て等に関す             | :し、足場の組立て、解体又は変更の作業は、「<br>・る基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手す     |                        |
| 後片付けのみが<br>3 東任期間の中断        | 「残っている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。   | 事 15               | (1) 引渡しを要するもの (<br>(2) 買取処分をするもの (                                | )  | 項        |         |                               | 屋外露出 (バルコニー、開放画<br>及び浴室、厨房等の多湿箇所                      | -0 (() ***                                   | •                                     |                     | t撤去室内機台数×2㎡×3回+新設室内機台数×1                                | 2㎡×3回とする。              |
|                             | 又は埋蔵文化財調査等により発注者からの通知により、  | 78                 | (3) 再生資源化を図るもの (・硬質塩<br>(4) 特別管理産業廃棄物 (                           | 化ビニル管・ )   | 2        |         | 消音内貼り                         | (厨房の天井内は含まない。)<br>サブライチャンバー                           |  | 改                                     |                     | の関係受注業者が定着したものは無償で使用                                    | できる。                   |
| 上事を全国的に                     | <ul><li>一時中止にしている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。</li></ul>  |                    | ※処理に先立ち計画書を提出し、処理後  | は調書を提出すること。  | 表        |         |                               | 消音チャンパー・消音エルボ   | L · (□) · W                                  | - do                                  |                     | で負担とする。(種別は(2)による。)<br>単独で必要となる養生は、下記による。               |                        |
| 8 工事範囲 図示の                  | とおり  | 15 容量等の表           |   | た数値以上とする。<br>損失は、原則として表示された数値以下とする。                                      | ٥        |         | 給排水衛生設備工事<br>区 分              | 施工箇所  | 保温種別   | *                                     | 屋内のビニール             | ルシート ・合板 ・<br>シート面積は室内機台数×4㎡とする。                        |                        |
| 9 機械設備工事概要                  | フレートよい 7の相様 (0.110) の悪が下来たわったこ   | 16 配 管             | (1) 地中埋設配管(排水管を除く)  |  |          |         | 給水管                           | 屋内露出 (一般居室、廊下)<br>機械室、書庫、倉庫                           | b ⋅ (//) ⋅ MI                                | 項 4 備品等の移動                            |                     | ・本工事 ※接続配管等の取外し、接続は本                                    | 工事                     |
|                             | スヒートポンプ空調機(GHP)の更新工事をおこなう。<br>媒管、ドレン管、ガス管、制御配線の取外し・再接続を図示の通りおこなう。  |                    | <ol> <li>1) 地中埋設標(コンクリート製)</li> <li>2) 地中埋設鋲(キャッツアイ)</li> </ol>   | ※要(図示の箇所) ・不要<br>※要(舗装部の分岐、曲部)・不要  |          |         |                               | 天井内<br>PS内及び空隙壁中                                      | c 2 · (□) · WI                               | 付 5 仮設間仕切り                            | (1)関係請負額 ※別契約(      | の関係受注者が定着したものは無償で使用で                                    | きる。                    |
|                             | 湿器は付属しないものとする。加湿用給水管は図示の通り切断・ブラグ止とする。<br>処理空調機の整備作業を図示の通りおこなう。   |                    | 3) 埋設表示テープ(2倍折込み)   | ※要 · 不要  |          |         |                               | 県営住宅PS内<br>床下、暗渠内(ビット内、共同                             |  | *                                     | ・本工事で               | で負担とする。(種別は(2)による。)<br>単独で必要となる仮設間仕切りは、下記によ             | ō.                     |
|                             |  | ① 耐震施工             | 設備機器の固定等は、すべて「国土交」<br>建築研究所監修の建築設備耐震設計・・1                         | 通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人<br>施工指針2014年版」により行う。                                |          |         |                               | 屋外露出 (バルコニー、解放画<br>及び浴室、厨房等の多湿箇所                      | F下を含む。)<br>e3・(ハ)・VII                        | <u>"</u>                              |                     | 単管下地全面シート張り ・   |                        |
|                             |  |                    | ただし、設計用地震力(水平及び鉛直)<br>震度 Kv(KH/2)を用いて計算する。                        | は次の設計用水平震度 K <sub>H</sub> 及び設計用鉛直  |          |         |                               | (厨房の天井内は含まない。)<br>屋内露出 (一般居室、廊下)                      | _  | (6) 撤去後機材の扱い                          | 図示区分                |   |                        |
| 埼玉県環境配慮 ・                   | 長寿命機材の選定 (2-3-③) ・設備更新を踏まえた計画 (2-3-④)  |                    | 設計用水平地震力と設計用鉛直地震力は  | 同時に作用するものとする。  |          |         | 排水及び通気管                       | 機械室、書庫、倉庫<br>天井内                                      |  |                                       | 品として                | 使用の指定がない機材のうち、撤去後使用価<br>監督員に報告する。                       |                        |
| 方針の適用項目・                    | 再生品の優先使用(2-3-6)・有害物質の放散量が少ない材料の使用(2-4-2)<br>発生材の再費源化を推進(3-1-6) ⊙フロン等の回収、破壊を行う(4-1-())                                |                    | 設計用水平震度   | 耐震安全性の分類   |          |         |                               | PS及び空隙壁中<br>及び浴室、厨房等の多湿箇所                             | e3 · (/\) · VII                              |                                       | それ以外(<br>に提出する      | の機材は種類別に産業廃棄物として分別処分<br>る。                              | し、マニフェストを              |
| (該当項目数: ) -                 |  |                    | 設置場所 特定の施設  | ・ 一般の施設<br>般機器 重要機器 一般機器   |          |         | 給湯管                           | (厨房の天井内は含まない。)<br>屋内露出 (一般居室、廊下)                      | a1· (/) · I                                  | ⑦ 支持金物の再使用                            | (1) インサー            | ト金物 ・インサートの径毎に引張試験を行                                    | った場合は、再使用              |
| -                           | ゾーニングの工夫 (5-3-①) ・外気冷房制御の導入 (5-3-②)  |                    | 上層階 (2.0) (   | 1.5 1.5 1.0<br>2.0) (2.0) (1.5)  |          |         | (膨張管、空気抜管、<br>膨張タンクからボ        | 天井内   | b · (/) · I<br>c2· (□) · I                   |                                       | (2)形鋼支持:            | ※新品<br>金物等 ・再使用できる ※新品                                  |                        |
| ŀ                           | 搬送動力の低減 (5-3-③) ⊙ヒートポンプの採用 (5-3-④)<br>数回収システムの導入 (5-3-⑤) ・コージェネレーションの導入 (5-4-①)                                      |                    | 産工及び増産 〈2.0〉 〈  | 1.5> <1.5> 1.0<br>1.0 1.0 0.6  |          |         | イラー等への補給<br>水管を含む。)           | PS内及び空隙壁中<br>屋外露出 (パルコニー、解放画                          |  | @ # L#T7\:+_                          | - 全層性理 マン・・         | カー又は接着系アンカーを使用するものとし                                    | その他用について               |
|                             | 節水機器の採用 (6-1-①) ・雨水利用 (6-1-②) ・排水再利用 (6-1-④) アスコン廃材の再利用 (6-3-②) ・再生塩ビ管の採用 (6-3-③)                                    |                    | 中間階 (1.5) (   | 1.5) (1.5) (1.0)<br>1.0> (1.0> (0.6>                                     |          |         |                               | 及び浴室、厨房内の多湿箇所<br>(厨房の天井内は含まない。)                       | e3· (1) · I                                  | <ul><li>8) あと施工アンカー<br/>の種別</li></ul> |                     | の一人は技術ボアンカーを使用するものとし<br>受けるものとする。                       | , tomemic out          |
| 10 電気投備工事及び建                | 築工事を本工事に含む場合、電気設備工事及び建築工事は、それぞれの工事仕様   |                    |   | 0. 6 0. 6 0. 4<br>1. 0) (1. 0) (0. 6)                                    |          |         | (注) 1. 消火、排水及                 | び通気管のうち見えかかり部は8<br>が耐火二層管、耐火VPの場合!                    | 金装を施す。                                       | 9 フロン回収                               | 冷媒管の撤去!             | こ当たっては、すべてのフロンガスを回収し<br>ト搬入 ・フロン再生後引き渡し ・未再生            | 下記の方法で処理す              |
|                             | 事仕様は適用しない。なお、それぞれの工事仕様について特記されていない事項<br>埼玉県電気設備工事特別共通仕様書により、建築工事は埼玉県建築工事特別共通   |                    |   | 1.0> (1.0> (0.6>   |          |         | 3. 施工種別 b の                   | が耐久一層官、耐久VPの場合!<br>材料及び施工順序3、4に替え、!<br>材の種別は、(※グラスウール | アルミガラス化粧原紙を使用する。                             |                                       |                     | 系るフロン類の回収及び破壊の実施の確保等                                    |                        |
| 仕様書による。                     |  |                    | (注)( )内の数値は防振支持の機器  < >内の数値は水槽類に適用す                               | rā.  |          |         | 5. 消火管屋外露<br>6. 便所内露出S        | 出部保温仕様は、e3・(ハ)・1<br>US管及び流し内露出SUS管                    | TIとする。<br>は保温を要しない。                          | 10 総合調整                               |                     | ※改修部及び影響部のみ調整   |                        |
| 11 同時期発注の関連工                |  |                    | ※上層階とは2~6階建の場合は最上階、7<br>10~12階建の場合は上層3階、13階建以上                    | の場合は上層 4 階)  |          |         | 7. 空調設備を要<br>を採用する場           | する便所 (特別支援学校等) 以を<br>合は、施工箇所によらず保温を                   | 外の便所で高密度ポリエチレン管<br>要しない。                     | 11 既設基礎類の解体                           |                     | 原則として、排出ガス対策型、低騒音型、低                                    | 振動型を使用するこ              |
| ・建築工事 ・1                    | 電気技備工事   |                    | 重要機器は次のものを示す。   | 階に該当しないもの (平屋建の場合は無し)  |          |         | 原則としてF☆☆                      |   |  | はつり                                   | 現場内で使用する選定すること。     | る重機等は、解体建築物の位置及び規模に応                                    |                        |
| I 工事仕                       |  |                    |   | 換気機器 空調機器 熱源機器<br>危険物貯蔵装置  | 19 🖟     | 防凍保温    | <ul><li>・図示の屋外露出部()</li></ul> | び径20以下のみ)は、保温厚50m<br>給水管、消火管、給湯管、膨張6                  |  |                                       |                     | こより周辺環境に影響を及ぼさないよう適宜<br>配慮すること。                         | 散水や粉じん発生調              |
| 1 共通仕様                      | - リス<br>-<br>-<br>-<br>-<br>-<br>-<br>-<br>-<br>-<br>-<br>-<br>-<br>-  | 0                  |   | に設置する機器  |          |         |                               | 厚さを呼び径32以下は50mm、呼7                                    |  | (12) その他                              |                     | 宿尺は、JIS A1版とした縮尺とする。                                    |                        |
| という。)、国土交                   | 「株會、図画によるほか、両宝宗像体仮開工争行列大通江株會(以下「行列共通江株會」<br>通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標率仕様書(機械設備工事編)、<br>準仕様書(機械設備工事編)、公共建築設備工事標準図(機械設備工事編) | (17-1) あと施工7       | を受けるものとする。  | エアンカーの使用については、監督員の承諾   |          |         |                               | ウールとし、凍結防止ヒーター  |  |                                       | (2) 受注者は、           | 施工にあたって施設運営に支障の無いよう                                     | に綿密に打合せを               |
| (以下「標準仕様書                   | - 平は保書(機株政傭工手編)、公共建築政傭工手標学図(機株政備工手編)<br>等」という。)及び監督員の指示に従い施工する。<br>場合は、公共住宅建設工事共適任保書、機材の品質・性能基準を最優先とする。              |                    | ボルトを選定すること。   | 特については、耐震計算書を添付し、アンカー  | 20) 8    | 塗 装     | ※機械室、書庫、                      |   | さ行わない。                                       |                                       | 行うこと。               | を動など周辺に甚大な影響のある工事につい。                                   | <b>ナ</b>               |
| (2)電気設備工事及び                 | 『場合は、公共は七建成工事共通は検査、 彼村の命員・1世紀巻年を取使元と9 つ。<br>建築工事を本工事に含む場合は、それぞれの特別共通仕様書及び標準仕様書等を適用                                   |                    | 能及び経験を有した者が行うこと。  | ンカー協会の資格を有するもの、又は十分な技<br>穿孔深さ、拡張の完了がわかる記録を添付する                           |          |         | 下記の金属電線管は<br>※屋外露出 ※多         | 塗装を行う。<br>翌箇所 屋内露出(※見えかか□                             | り部 · )                                       |                                       | では学校運営              | 當に支障を与えない期間、その他の施設では                                    |                        |
|                             | 書等は、原則として施工時において最新のものを適用する。  |                    | こと。   |  | 21) #    | 電 線     | 特記なき電線・ケー                     | ブルは、原則としてエコマテリ  | アル電線・ケーブルとし、露出                               |                                       | て設定する<br>(4) FF式温J  | 国暖房機の撤去・再取付、新規設置について                                    |                        |
| 2 特記仕様                      | もの、項目は番号に〇印の付いたものを適用する。  |                    | 接着系アンカーの場合は、所定の穿孔;<br>埋込みの完了が分かる記録を添付するこ。<br>(原則として、接着系アンカーは吊り)   | 深さ、清掃状況、マーキング、カブセル挿入、<br>と。<br>ま特に練用しないものとする。)                           |          |         |                               | 計紫外線性能を有するものとす。<br>着に関わる配線は標準仕様書の[                    |  |                                       | FF式温風E<br>製造者認定のf   | 援房機の一時取外し、再取付、新規設置及び<br>代理店等に所属する「石油機器技術管理士」            | 動作確認は、製造を<br>の登録を受けたもの |
| (1) 章は●印の付いた                | :いる、東国は (○印の付いたものがなければ、※印を適用し、・印のものは適用しなし  | .                  |   | 文持に使用しないものとする。)<br>の種類毎に1か所引張試験を実施すること。                                  |          | はつり及びあと |                               | . 壁等の配管貫通部の穴開け及び                                      | びあと施工アンカー打設前に、                               |                                       | (一財) 日本社            | 石油燃焼機器保守協会)が行い、記録を整備<br>取外し前、再取付け後の双方で行うこと。新            | すること。なお、動              |
| (2) 特記事項のうち選                |  |                    |   |  |          |         |                               |   |  |                                       |                     | 収外し削、再収刊17夜の双力で行うこと。 新                                  |                        |
| (2) 特記事項のうち選                | た場合は、共に適用する。   |                    |   |  |          |         |                               | ついてX線撮影調査を実施する。<br>当 縮尺                               |  |                                       | に行うこと。              |   |                        |
| (2) 特記事項のうち選                | <b>た場合は、共に適用する。</b>  | 設計年月日              |   | 地方独立行政法人<br>埼玉県立病院機構   |          |         | 接 図面に明示する箇所に 幹 主 査 担          |   | こと。<br>工事名称<br>2 1精神医療センター新館棟ヒ               | 110                                   | に行うこと。              | 図面名 図面名 機械設備工事特記仕様書(1)                                  |                        |

| 1) 設計温湿度               | 外気   屋内   原内   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日本   日   | 1 長方形ダクト              | ※毎圧ダクト(亜鉛鉄板製)<br>長辺の長さ1500mm以下 ※共板工法 ・スライドオンフランジエ法<br>・アングルンランジエ法  | 1 配管材料                 | 配管材料は ※下記 ・図画指示 (図画指示が足する箇所は下記) による。  | 1 配管材料                               | ・露出部 M鋼管 その他 保温付被覆鋼管 (M鋼管)<br>・一般配管用ステンレス鋼管<br>・ポリプテン管 (さや管ヘッダー工法)   |
|------------------------|---|-----------------------|--|------------------------|---|--------------------------------------|--|
|                        | <u> 冬 期 0.6°C   50.7%   20 °C   %   °C   %   °C   %   °C   %   %   %   %   %   %   %   %   %   </u>                                       | 0                     | それ以外の部分 ※アングルフランジエ法 ・高圧 1 ダクト (亜鉛鉄板製) ・高圧 2 ダクト (亜鉛鉄板製) ・ステンレス製ダクト (・A区分 ※B区分)・塩ビ製ダクト (・A区分 ※B区分)                                      | 給水                     | ウエット厨房、溶室等の湿潤シンダー内配管)     ※SUS · SGP-PD · HIVP · ポリブテン管       保温をしない脛外露出部     ※SUS · SGP-PD   | O<br>給<br>緒<br>湯                     | 取付部は下記による。<br>※頻管と網管及びこれに類する部分<br>※頻管とステンレス管及びこれに類する部分   |
| ② 総合試運転調整              | ※本工事 ・別途<br>風量調整 ※する ・しない<br>水量調整 ※する ⊙しない  | 換 2 円形ダクト<br>気        | <ul><li>※スパイラルダクト(※亜鉛鉄板製 ・ステンレス製) ・硬質塩化ビニル管(VU)・耐火二階換気管又は耐火VP ※フレキシブルダクト(・保温付 ・保温無)</li><li>(注)1 使用区分は図示による。</li></ul>                 | 備                      | 地中埋設部(水道直結部分) ・ HIVP ・ 水道用ステンレス鋼管・ 水道配水用ポリエチレン管(PE)・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・  | 設備 3 弁 類                             | (1) 規格はJIS又はJVとし、指定なきものは5K、それ以外は図示による。<br>(2) ステンレス管に取付ける弁は、JV8-1による。  |
| 2                      | 騒音の測定 ※する ・しない<br>室内外空気の温湿度の測定 ※する ・しない<br>室内気流及びじんあいの測定 ・する ※しない   | 備 3 風量測定口             | 取付け箇所は、図示した箇所及び下記の箇所とする。<br>送風機吐出ダクト又は吸込ダクト、外気取入ダクト  |                        | が、地中埋設部(一般部分) ※HIVP・水道用ポリエチレン管・水道配水用ポリエチレン管(PE)・水道配水用ポリエチレン管(PE)・   | 4 ガス瞬間湯沸器                            | ※屋外設置の潜熱回収型 ・PS扉内設置の潜熱回収型  |
| !                      | 世界活体を他の記録 ※する・しない<br>工事対象範囲の既設機器運転状態の記録 ※する・しない   | 4 チャンバー               | (1) 内貼りを施すチャンパーの表示寸法は外法を示す。<br>(2) 消音内貼りしたチャンパーには、点検口を設けるものとし、点検口の大きさは<br>下記のとおりとする。   |                        | 票雪住宅 住戸内 ※ポリブテン管 (さや管へッダー工法)<br>便所天井内、PS内 (注5) ※高節度ポリエチレン管 (32A以上)<br>便所天井内 ※ポリブテン管 (10mm保温付)<br>便所変融理内又は衛生器具等接続管 ※ポリプテン管   | 5 電気給湯器                              | 飲用の場合は、80°C以上で使用可能なものとし、「熱湯注意」の表示をする。  |
| 3煙道                    | (1) 鉄板厚 (※3.2 mm ・4.5 mm )<br>(2) ぱい噌濃度計 ※設ける ・設けない<br>(3) ぱいじん量測定口 ※設ける(測定口は80 Φ とする)・設けない   |                       | - 300×300 - 300×500 ※400×600 - 550×750 (3) 外壁に面するガラリに直接取り付けるチャンパー及びホッパーは雨水が滞留しないようにする。   |                        | WSUS - SGP-PD · HIVP · ポリプテン管   床下、暗梁内(ビット内、共同溝を含む。) ※SUS · SGP-PD · HIVP · ポリプテン管   ホリプテン管 · ポリプテン管 · オリプテン管 · オリプテンビ · オリプト · オリア · オリプト · オリア · オリプト · オリプト · オリプト · オリプト · オリプト · オリプト · オリアト · オリ | 〇 1 配管材料                             | 屋内消火栓用   |
| 4 煙 突                  | ※別途 ・本工事  | 5 ダンパー                | (1) 防煙ダンパー 復帰方式(※連隔 · ) 定格入力 D C 24 V. 0.7 A 以下 (2) ピストンダンパー 復帰方式(※連隔 · )  |                        | 湿潤シンダー内配管 ※SUS ・SGP-PD ・HIVP<br>・ポリプテン管   | 投設                                   | 消火用  |
| 5 長方形ダクト               | ※低圧ケクト (亜鉛鉄解製) 長辺の長さ1500mm以下 ※共称工法 ・スライドオンフランジ工法 ・アングルフランジ工法 ・高圧1ダウト (亜鉛鉄解製) ・ステンンス製ケクト (・A区分 ※B区分) ・電ビタクト (・配分 ※B区分)                     | 6 多湿箇所の排気<br>ダクト      | (1) 排気ダクトのうち下記箇所は硬質塩化ビニル管 (VU)<br>(防水区間裏直筋所は触気用脱水二階度以は耐火VP)を使用できる。<br>※浴室 シャー空、 脱左室を含む)<br>(2) 水焼き管は (※厨房、浴室 ※結露水が滞留する部分 ) の排気ダクトに捻戻ける |                        | 母差としばい屋が露出部<br>地中理段部(一般部分)         ※SOP - PD<br>※HI IP ・ 水道配外用パリエテレン管<br>・ 水道配外用パリエテレン管 (PE)<br>・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・   | 集 2 建物導入部配管                          | 図示部分について下記のとおり施工する。<br>※理設用フレキンブルジョイント2本を上字状に設ける。<br>・標準図施工4 ( ・ (a) ・ (b) ・ (c))  |
|                        | ※スパイラルダクト(※至鉛鉄板製 ・ステンレス製) ・硬質塩化ビニル管 (VU)<br>・換気用耐火二層管 (大臣認定品) ※フレキシブルダクト(・保温付 ・保温無)<br>(注)1 使用区分は図示による。                                   | 7 保 温                 | 下記のダクトの保温を行う。<br>※全熱交換器用の隠べい部ダクト<br>仕様はN・(ロ)・XIとする。  |                        | 便所空隙壁内又は衛生器具等接続管         ※ポリプテン管           その他の部分         ※SUS・SQP-PD・HIVP           (注) 1. SUSとは、JIS G 3448 またはJMMA G 115 に規定するステンレス調管とし、継手は   | ● 1 配管材料<br>ガ                        | ○都市ガス ガス事業者の供給規定による。埋設配管はPE管を原則とする。<br>・液化石油ガス 一般配管 ※ 合成樹脂被覆鋼管 SGP(白)<br>地中埋設 ※ PE管  |
| 7 風量測定口                |   |                       | 保温施工範囲は、給気用OAダクトは全て、また、排気用EAダクトは外壁より<br>1mの部分とする。<br>※(※照房 ・温湯室・・・)用の隠蔽べい部ダクト(仕様はト・(イ)・区とし   |                        | - 根部(・圧縮 ※ デブ が ) 、 ・ 拡管 (便所・廊下流、廻り露出配管 (※ 拡管) とする。<br>2. ステンレス管に取付ける弁は、JVB-11による。<br>3. 飲料水以外の給水管は、系統別に管外部に配管識別テープを巻く。また、誤接続がな   | 備 遮断装置                               | 漏洩検知装置は、流量検知式圧力監視型とする。   |
| 8 チャンパー                | (1) 内貼りを施すチャンパーの表示寸法は外法を示す。<br>(2) ダクト接続形の空気調和機等に取り付けるサブライチャンパー、レタンチャンパ   | 8 試運転調整               | 範囲は図示による)<br>風量調整 ※する ・しない<br>風量測定 ※する ・しない  |                        | いことを確認するため衛生器具の取付完了後、系統毎に着色水を用いた適水試験を行う。<br>4. 建物導入部において、ポリエチレン管と異種管を接合する場合は、接合部が容易に  | 3 液化石油ガスの<br>供給権                     | ガス設備工事の施工者にガスの供給権は付帯しない。   |
|                        | 及びダクト系で消音内貼りしたチャンパーには、点検口を設けるものとし点検口の<br>大きさは下記のとおりとする。<br>・300×300 ・300×500 ※400×600 ・550×750<br>(3) 外壁に両するガラリに直接取り付けるチャンパー及びホッパーは雨水が滞雷し |                       | 騒音の測定 ※する・しない  |                        | 直検できるように自検用終を設ける。 5. 口径25Aにて大便器等に接続する場合は、施工状況に応じて高密度ポリエチレン管の使用も可とする。 6. 高密度ポリエチレン管とは、主材料に高密度ポリエチレン樹脂(PE100)を採用  | O 1 厨房機器の固定<br>厨房                    | 原則として、移動を前提とする厨房機器を除き地震時に転倒及び位置ずれを起こさないよう、床又は壁に堅固に取り付ける。   |
| 9 吹出口及び吸込口             | ないようにする。<br>※亜鉛鉄板製 ・グラスウール製   | 1 # 2 h               | ※亜鉛鉄板 ・  |                        | し、管と継手を電気融着にて接合するものをいう。   | 設 2 シンク用水栓<br>備 3 安全結署の機能            | ※レバー式泡沫水栓 ・自動水栓<br>標準仕様書第5編1・6・1の表5.1.7安全装置の表中の△の項目はすべて適用とする。  |
| ボックス<br>10 ダンパー        | (1) 防煙ダンパー 復帰方式(※遠隔 ・ ) 定格入カDC24V, 0.7A以下   | 〇 2 排煙口の形式            | ※天井取付 (・スリット形 ※スイング形)  | 2 一体形タンク               | <ul><li>一体形タンクについての標準図は一般的な形状及び数値を示すものであって、<br/>図面及び特記仕様書に記載された耐震強度、容量、寸法を満たすものであればよい。</li></ul>  | の適用                                  | 旅中は後日対の機   0    以気のに、及上表性の気干が凸の残目ゆうでも超形とう。   |
| (11) 配管材料              | (2) ピストンダンパー 復帰方式 (※連隔・)<br>(1) 冷温水管 ※配管用炭素鋼鋼管 (白)・   | 排<br>煙<br>3 排煙口手動開放   | ・壁取付 (・スリット形 ・スイング形)<br>開放及び復帰方式 ※ワイヤー式 ・電気式(遠隔操作 ・不要 ・要)  | 3 水 栓                  | ※給湯用水栓を除き大きさの呼び13の水栓は、節水コマとする。<br>・水抜き栓を使用する場合は、屋外に設ける水栓は耐寒水栓とする。ただし屋内は   |                                      | 満水の処理に係る特記仕様書  |
| ① 配管材料                 | (2) 冷却水管 ※配管用肢素鋼鋼管 (白) (3) ブライン管 ※配管用肢素鋼鋼管 (黒) (4) 冷媒管 ※断熱材被覆鋼管   | 設 装置<br>備<br>4 排煙風量測定 | 建築設備定期検査業務基準書 ((一財)日本建築設備・界降機センター)の排煙風量の<br>検査方法に車する。  | 4 量 水器                 | 固定コマ式とする。 ※親メーター (※賞与品 ・ ) ・子メーター (※買い取り・ )   | 舗装版切断時に発生す<br>第2条 受注者は、回<br>・種類及び処理: | 書は、地工県機能技権工事特別共通社機能に定めるもののほか、アスファルト<br>「る濁水(以下「濁水」という。)の処理に関し必要な事項を定めるものである。<br>「収した濁水を次のとおり処理するものとする。<br>量 汚泥(海分を含む汚泥) . m3 |
|                        | (保温厚mm ガス管 ※20以上 ・10以上 液管 ・20以上 ※10以上)<br>ただし、液管の呼び径が9.52mm以下の断熱厚さは、8mmとしてもよい。<br>(5) ドレン管 (屋外) ※監管用技業銅鋼管 (白) ・硬質塩化ビニル管 V P               | 0 1 中央監視制御装置          | ・有り ※無し  | 5 量水器桝<br>-<br>6 弁 類   | ※水道事業者指定品 ・標準図MC形<br>規格はJIS又はJVとし、水道直結部分は10Kとし、指定なきものは5K、   | ・中間処理施設<br>・処理方法                     | 市 地内、(株) ・中間処理後、最終処分場に搬入(処理に焼却又は溶融含まず) ・中間処理後、最終処分場又は再資源化(処理に焼却又は溶融を含む)  |
|                        | ドレン管 (屋内) ※保温機能付空調用ドレン管 (IRD)ACド レンバイブ相当品) - 耐火二層管 V P ( F D P S - 1 ) - 配管用皮素銅鋼管 (白) ・ 硬質塩化ビニル管 V P                                      | 自 2 構成・機能             | 図示による  | 7 水栓柱                  | それ以外は図示及び標準仕様書による。<br>※防寒コンクリート水栓柱(1200L) ・不凍給水栓  | 第3条 受注者は、部                           | の中間処理施設を選定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。<br>#装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収<br>{物の汚泥(油分を含む汚泥)として中間処理施設に運搬及び処理するもの               |
|                        | (消防協議事項: )<br>ただし、保温機能付空調用ドレン管は、水圧1mを超える配管には使用しない。<br>(6) 油管 ※配管用皮素鋼鋼管(黒)<br>(7) 蒸気管 給気管 ※配管用皮素鋼鋼管(黒)                                     | 制 3 電気計装用機材<br>御      | 使用する電線及びケーブルは、原則としてEM電線またはEMケーブルとする。<br>屋外・屋内露出の電線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。<br>天井内隠べい電線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。                              | 8 建物導入部配管              | 図示部分について下記のとおり施工する。<br>※理設用フレキシブルジョイント2本をL字状に設ける。   | とする。<br>2 受注者は、汚泥<br>なければならない        | の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結し  |
|                        | 選 管 ※圧力配管用炭素銅鋼管 (黒) Sch40 ・ステンレス鋼管<br>(8) 膨張管、空気抜き管及び膨発タンクよりポイラー等への補給水管<br>※配管用炭素鋼鋼管 (白) ・  | 1 小便器用節水装置            | JIS B 2026 (自動水栓) による電気開閉式とし、小便器 (※一体形・分離形) とする。   | 9 検針方法                 | ・標準図施工4 (・(a)・(b)・(c)) 水道事業者の集合住宅に関する戸別検針規程に適合するように関連工事業者と調整のうえ施工すること。  | 廃棄物収集運搬委<br>4 受注者は、濁水<br>て定める産業廃棄    | を託契約を締結しなければならないものとする。<br>の処理に関する履行について、廃棄物の処理及び清掃に関する法律におい<br>物管理票(以下「マニフェスト」という。)により管理するものとする。                             |
| 12 弁 類                 | (9) 給水管 ※配管用ステンレス銅鋼管<br>規格はJIS又はJVとし、指定なきものは5K、それ以外は図示及び共通仕様書による。   | 2 パリアフリー対応            | ・小便器 ※全部ストール形 ・一部ストール形<br>手すり(・本工事 ※別途工事)<br>・ 法面要 ※ 白動水仓(・全部 ※一部) ・レバー寸水栓(一部)   | 10 水道利用加入金             | 水道利用加入金は、別途とする。ただし、水道事業者との調整は本工事に含む。  | ばならないものとす                            | 終工計画書において、濁水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなけれ<br>てる。また、中間処理業者及び収集運搬業者と第3条第3項及び第4項に基づき<br>書の写し及び許可証の写しを添付すること。                           |
| 13 温度計                 | また、鋼管用伸縮管維手の種類は図示による。<br>取付部は下記による。<br>※熱源機器の冷温水管(出入口共)、冷却水管(出入口共)、※空気調和機の冷温水管(出入口共)  | 衛生                    | ・洗面器 ※自動水柱(・全部 ※一部) ・レバー式水柱(一部)     ・シャワー ※サーモスタット式 ・ミキシング式     ※スライドバー・フック ※止水機能付節水形シャワーヘッド     ・競 ※600×800(耐食鏡)・ 傾斜鏡(・照明無 ・照明付)      | 11 本管取出し               | 水道本管からの給水取出し工事は、本工事範囲とする。また、取出し部における<br>舗装の復旧も含む。   | 2 受注者は、エ<br>第5条 濁水処理量!<br>設計変更の対象と   | 事検査時にマニフェスト原本を提示する。<br>こついては、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として<br>しないものとする。   |
|                        | ※ダクト接続形空気調和機のサプライチャンパー、レタンダクト、<br>外気取みダクト及びレタンチャンパー<br>※冷温水へッダー (往) 及び各選り管 ※熱交換器の温水管(出入口) ・   | 器 3 衛生器具付属水栓          |  | 1 配管材料                 | 配管材料は ※下記 ・図画指示(図画指示が不足する箇所は下記) による。<br>施工 箇 所 管 種 別<br>(最  | と協議するもの。                             | を版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合においては、事前に監督員<br>とする。<br>書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。  |
|                        | 取付部は下記による。<br>※熱薬機器の冷温水管(出入口共)、冷却水管(出入口共)   | 設<br>備 4 自動水栓類の電源     | ※AC100V · 乾電池等 · 自己発電  |                        | ## 厨房等の温排水 ※SGP(白)・<br>水 耐火性能を要求される箇所 ※耐火二層管 VP(FDPS-1)又は耐火 VP  |                                      |  |
|                        | ※空気調和機の冷温水管(出入口共)<br>※冷温水へッダー(往)及び各選り管 ※熱交換器の温水管(出入口)・  | 5 暖房便座                | (1) JISA 4422 (温水洗浄便座) とする。<br>(2) 機能種別 ※温水洗浄 ※脱臭 ・温風乾燥 ・トイレ室内暖房<br>(3) 温水洗浄 ※瞬間式 ・貯湯式   | 排水                     | 配 ・ S G P (白) 管 その他の部分 ※ R F - V P 又 は リサイクル V P ・ b チ A 用硬質塩化 ピニルライニング 鋼管  |                                      |  |
| 15 瞬間流量計               | 瞬間流量計はビトー管方式によるもので止水コック付とし、型式及び取付部は下記<br>による。なお、着殻部の指示部は(※1個 ・ 個)付属とする。<br>・熱源機器の冷温水管、冷却水管の出入口どちらかに(※固定形 ・着脱形)を設ける。                       |                       | (4) 使用流体は、飲料用水道水とする。<br>(5) リモコン ・AC100V ・乾電池等 ※自己発電   | 微備                     | 汚 庆下、暗張内(ビット内、共同簿を含む。) ※RF-VP又はリサイクルVP ・VP ・ W  |                                      |  |
| 16 油面制御装置              | ・空気調和機の冷温水管の出入口どちらかに (※固定形 ・着脱形) を設ける。  ※往又は選どちらかの冷温水へッダーの各接続管へ (※固定形 ・着脱形) を設ける。  戦機能には、(※含せい、ブ製御 ※実域や繁細 ・薄原繁細 ・季田生料類                    | 6 大便器洗浄弁・<br>洗浄用タンク   | 器具表又は下記の場合を除き、※節水 I型・節水 II型とする。<br>・洗浄弁操作方式は、※手動式・電気開閉式 (※センサー式・タッチスイッチ式)<br>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・                      |                        | WRF-VP又はリサイクルVP・VP<br>- 排水用硬質塩化ビニルライニング鋼管<br>  地中埋設部  |                                      |  |
|                        | 制御壁には(※給油ポンプ制御・淡瀬減油警報・遠隔警報・電磁弁制御・<br>・返油ポンプ制御・の領手を設ける。<br>なお、フロートスイッチ部と制御装置の配管・配線は製造者標準仕様とする。   | 7 大便器耐火カバー            | 彼は歩とする。<br>※設ける(ピット内は除く) ・設けない   |                        | 選         **FFE (JAM(安石) )           ※REP - VU (経荷重の場合)         **RF - VP アはリサイクルVP ・ VP ・  |                                      |  |
| 17 冷却塔                 | ※直交流式 - 向流型<br>※ 直交流式 - 向流型<br>※ レジオネラ風蘭殺菌剤等の自動薬剤注入装置 ※ 自動ブロー装置   | 8 掃除流し                | ※共栓なしとする。 ・ 共栓付とする。  |                        | 気   |                                      |  |
|                        | 補給水は、水道水とし、補給水接続管部分に清揚用の水栓を分岐して設ける。<br>標準仕様書によるほか下記による。   | 9 排水器具用3 4継手          | ※使用できる ・使用できない<br>大便器、小便器の洗浄水用に雨水等の利用をしている場合は、その旨をわかりや   |                        | 管   |                                      |  |
| (18) 空気熱源ヒート<br>ポンプ空調機 | 様学 任保書によるは次 「1) 圧縮機原動機の制御方式 ※回転数制御 ・オンオフ制御 「2) 冷媒 HFC (R410A、R32又はR407C) (注1) R410Aを採用した場合、冷媒配管は機器の設計圧力を満足するものを                           | 11 水せっけん入れ            | すく各トイレ毎に表示する。<br>せっけん供給栓等がない場合は、監督員と協議のうえ洗面器、手洗い器に設ける。   | 2 進示整体のほと単             | <ol> <li>1. 雨水排水を含む場合は、雨水排水管は競排水配管の材料種別による。</li> <li>3. 原則として雑排水配管、汚水配管の管接合部はY45度で行う。</li> </ol>  |                                      |  |
|                        | 使用すること。<br>(注2) R32を採用した場合、冷媒配管の断熱材被覆鋼管は難燃性のものを使用   | 12 擬音装置               | ・女子用トイレブースに設置する。(※本工事 ・別途工事)<br>・男子用トイレブースに設置する。(※本工事 ・別途工事)   | 2 洗面器等の排水管<br>3 満水試験継手 | 3階以上にわたる排水立て管には、各階毎に次の継手を設ける。   |                                      |  |
| 1                      | すること。   |                       | ・男子用トイレフースに設置する。(※本工事 ・別遊工事)<br>・多目的トイレブースに設置する。(※本工事 ・別途工事)   |                        | ※掃除口付きソケット ・満水試験用掃除ロソケット  |                                      |  |
|                        | (3) 埼玉県グリーン調達推進方針で掲げる成績係数を満たす機器とする。   | 12 Z A AL             |  | 4 桝の適田                 | 別紙拠表による。  |                                      |  |
|                        |   | 13 そ の 他計 年月日         | 衛生設備器具の適用等の必要なことは別途衛生設備器具表による。<br>地方独立行政法人   | 4 桝の適用<br>本部長 管理幹 主    | 別紙桝表による。  | : 名 称                                |  |





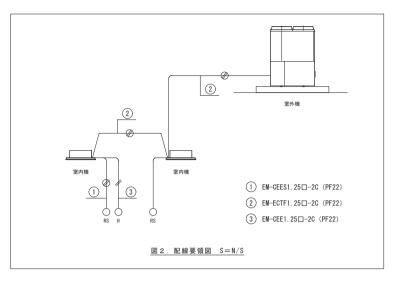
ガスヒートポンプ空調機 室内機、室外機の更新に伴い下記の工事を行う。(図1,図2参照。工程は参考とする)

- 1. 室内機廻りの天井一部撤去。
- 2. 冷媒ガス回収。
- 3. 室内機 冷媒管、ドレン管の取外し、加湿用給水管の切断・プラグ止。リモコン配線の離線。
- 4. 室外機 冷媒管、ドレン管、ガス管の取外し。リモコン配線の離線。
- 5. 室内機廻りの天井一部撤去。
- 6. 室内機、室外機、リモコンスイッチ、室内湿度検出器の撤去。
- 7. 冷媒管洗浄。(洗浄が不要な空調機を採用した場合は、事前に監督員の許可を得て洗浄を取止める事ができる)
- 8. 室内機の吊りボルトの撤去。
- 9. 室内機の耐震吊金具の設置。(図3参照)
- 10. 室内機・室外機・リモコンスイッチの取付。(室外機は既設鋼材に、防振架台は穴明けボルト接合する)
- 11. 室内機 冷媒管、ドレンフレキの接続。リモコン配線の結線。
- 12. 室外機 冷媒管、ドレン管、ガス管の接続。リモコン配線の結線。
- 13. 室内機廻りの天吊補修。

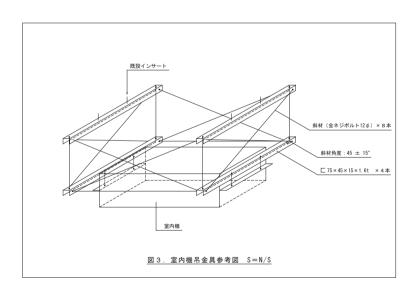
#### 室内機作業可能の時間

| 記号      | 系 統      | 作業可能時間     |
|---------|----------|------------|
| ACP-101 | 調理室      | 平日夜間又は休日夜間 |
| ACP-108 | 洗浄室      | 平日夜間又は休日夜間 |
| ACP-201 | NS (5病棟) | 平日昼間       |

| 凡例      |                |          |
|---------|----------------|----------|
| 記 号     | 名 称            | 材質 (新設)  |
| —— R——  | 冷媒管            | 特記仕様書による |
| ——D——   | ドレン管           | 特記仕様書による |
|         | シールド付ケーブル      |          |
|         | EM-CEE (斜線は本数) |          |
|         | 給水管            | 特記仕様書による |
| —— G —— | ガス管            | 特記仕様書による |
|         | リモコンスイッチ       |          |
| ○ RS    |                |          |
|         | 室内湿度検出器        |          |
| Он      |                |          |



室内機 リモコンスイッチの更新、室内湿度検出器の撤去に伴い、各機器の離線、結線を行う。



| 工事<br>名称 | 2 1 精神医療センター新館棟ヒー | -トポン | ノプ型空! | 調設備 | ほかる | 修工事 |
|----------|-------------------|------|-------|-----|-----|-----|
| 図面<br>名称 | 空調機廻り要領図・凡例       |      |       |     | M   | -04 |
| 縮尺       | N/S               |      |       |     |     |     |
| 日付       | 令和 3年9月30日        |      |       |     |     |     |
|          | 株式会社 雙 設          |      |       | 究   |     |     |

|                        | 【撤去】                                       |  |          |    |     |             |      |              |   |
|------------------------|--|--|----------|----|-----|-------------|------|--------------|---|
| 記号                     | 名 称  | 住 様  | 台数       |    |     | 電源          |      | 設置場所         | 参考型番  |
|                        | - "  |  |          | φ  | V   | KW          | 起動   |              |   |
| ACP-101                | ガスヒートポンプエアコン                               | 冷房能力: 45.0 kW  | 1        | 3  | 200 | 1. 12/1. 15 | L-S  | 屋上           | GHCP450HMT6 (三菱重工)  |
|                        | 室外機  | 暖房能力: 53.0 kW  |          |    |     |             |      |              |   |
|                        |  | ガス消費量 (13A) 冷房: 40.2 kW 暖房: 36.4 kW  |          |    | -   |             |      |              |   |
|                        |  | 付属品 : 防振架台,本体付属品一式共  |          |    |     |             |      |              |   |
|                        |  |  | 4        |    | l   | 0 07        |      |              |   |
| ACP-101-1              | ガスヒートポンプエアコン                               | 型 式: 厨房用エアコン   | 4        | 1  | 200 | 0.07        | L-S  | 1階 調理室、下処理室  | GHESP80HWD6 (三菱重工)  |
|                        | 室内機  | 冷房能力: 8.0 kW<br>暖房能力: 9.5 kW   |          | -  | -   |             |      |              |   |
|                        |  | 「  |          | -  |     |             |      |              |   |
|                        |  | 19周前 : 防療市主共、リモコンスイッテ、トレンアップ   |          | -  |     |             |      |              |   |
| ACP-101-2              | ガスヒートポンプエアコン                               | 型 式: 厨房用エアコン   | 1        | 1  | 200 | 0.14        | 2_1  | 1階 盛付室       | GHESP140HMD6 (三菱重工  |
| 700 101 2              | 室内機  | 冷房能力: 14.0 kW  | <u> </u> | H. | 200 | 0.14        |      | - M E/JE     | uncorrionado (1921)   |
|                        | 2.700                                      | 暖房能力: 17.0 kW  |          |    |     |             |      |              |   |
|                        |  | 付属品: 防振吊金具、リモコンスイッチ、ドレンアップ   |          |    |     |             |      |              |   |
|                        |  | 17.000   |          |    |     |             |      |              |   |
| ACP-108                | ガスヒートポンプエアコン                               | 冷房能力: 28.0 kW  | 1        | 1  | 200 | 0. 96/1. 01 | L-S  | 屋上           | GHCP280HMT6 (三菱重工   |
|                        | 室外機  | 暖房能力: 33.5 kW  |          |    |     |             |      |              |   |
|                        |  | ガス消費量 (13A) 冷房: 24.5 kW 暖房: 22.4 kW  |          |    |     |             |      |              |   |
|                        |  | 付属品 : 防振架台,本体付属品一式共  |          |    |     |             |      |              |   |
|                        |  |  |          |    |     |             |      |              |   |
| ACP-108-1              | ガスヒートポンプエアコン                               | 型 式: 厨房用エアコン   | 2        | 1  | 200 | 0.07        | L-S  | 1階 洗浄室       | GHESP80HWD6 (三菱重工   |
|                        | 室内機  | 冷房能力: 8.0 kW   |          |    |     |             |      |              |   |
|                        |  | 暖房能力: 9.5 kW   |          |    |     |             |      |              |   |
|                        |  | 付属品 : 防振吊金具、リモコンスイッチ、ドレンアップ  |          |    |     |             |      |              |   |
|                        |  |  |          |    |     |             |      |              |   |
| ACP-108-2              | ガスヒートポンプエアコン                               | 型 式: 天井カセット形 (2方向)   | 1        | 1  | 200 | 0.08        | L-S  | 1階 配膳ホール     | GHTWP112HMD6 (三菱重   |
|                        | 室内機  | 冷房能力: 11.2 kW  |          |    |     |             |      |              |   |
|                        |  | 暖房能力: 13.2 kW  |          |    |     |             |      |              |   |
|                        |  | 付属品 : 防振吊金具、リモコンスイッチ、ドレンアップ  |          |    |     |             |      |              |   |
|                        |  |  |          |    |     |             |      |              |   |
| ACP-201                | ガスヒートポンプエアコン                               | 冷房能力: 45.0 kW  | 1        | 3  | 200 | 1. 12/1. 15 | L-S  | 屋上           | GHCP450HMT6 (三菱重工   |
|                        | 室外機  | 暖房能力: 53.0 kW  |          |    | _   |             |      |              |   |
|                        |  | ガス消費量 (13A) 冷房: 40.2 kW 暖房: 36.4 kW  |          | _  |     |             |      |              |   |
|                        |  | 付属品 : 防振架台,本体付属品一式共  |          | -  |     |             |      |              |   |
|                        |  |  |          |    |     |             |      |              |   |
| ACP-201-1              | ガスヒートポンプエアコン                               | 型式:壁掛形   | 1        | 1  | 200 | 0.03        | L-S  | 2階 静養室       | GHKP28HMD6 (三菱重工)   |
|                        | 室内機  | 冷房能力: 2.8 kW 暖房能力: 3.4 kW  |          | -  |     |             |      |              |   |
|                        |  | 「  |          |    |     |             |      |              |   |
|                        |  | 15周間 : ケモコンスイック、ドレンテック   |          | -  |     |             |      |              |   |
| ACP-201-2              | ガスヒートポンプエアコン                               | 型 式: 天井カセット形 (2方向)   | 4        | 1  | 200 | 0.03        | 1 -S | 2階 ナースステーション | GHTWP36HWD6 (三菱重工   |
|                        | 室内機  | 冷房能力: 3.6 kW   | <u> </u> | Ė  |     |             |      | 7,           |   |
|                        |  | 暖房能力: 4.2 kW   |          |    |     |             |      |              |   |
|                        |  | 付属品: 防振吊金具、リモコンスイッチ、ドレンアップ、気化式加湿器  |          |    |     |             |      |              |   |
|                        |  |  |          |    |     |             |      |              |   |
| ACP-201-3              | ガスヒートポンプエアコン                               | 型 式: 天井カセット形 (2方向)   | 1        | 1  | 200 | 0.03        | L-S  | 2階 診察室       | GHTWP22HWD6 (三菱重工   |
|                        | 室内機  | 冷房能力: 2.2 kW   |          |    |     |             |      |              |   |
|                        |  | 暖房能力: 2.8 kW   |          |    |     |             |      |              |   |
|                        |  | 付属品 : 防振吊金具、リモコンスイッチ、ドレンアップ、気化式加湿器   |          |    |     |             |      |              |   |
|                        |  | 17.時間 : 97.3617.並突、 ノビコンハー ファ・ファ・ストロエルルを指  | _        |    |     | 1           |      |              | 1   |
|                        |  | 12   |          | L  |     |             |      |              |   |
| ACP-201-4              | ガスヒートポンプエアコン                               | 型 式: 天井カセット形 (1方向)   | 1        | 1  | 200 | 0.02        | L-S  | 2階 処置室       | GHTSP28HMD6 (三菱重工   |
| ACP-201-4              | ガスヒートポンプエアコン<br>室内機                        |  | 1        | 1  | 200 | 0.02        | L-S  | 2階 処置室       | GHTSP28HMD6 (三菱重工   |
| ACP-201-4              |  | 型 式: 天井カセット形(1方向)  | 1        | 1  | 200 | 0.02        | L-S  | 2階 処置室       | GHTSP28HMD6 (三菱重工   |
| ACP-201-4              |  | 型 式: 天井カセット形 (1方向)<br>/ 冷房能力: 2.8 km   | 1        | 1  | 200 | 0.02        | L-S  | 2階 処置室       | GHTSP28HWD6 (三菱重工   |
|                        | 室内機  | 型 式: 天井カセット形 (1方向)<br>冷房能力: 2.8 km<br>暖房能力: 3.4 km<br>付属品: 防振吊金具、リモコンスイッチ、ドレンアップ、気化式加湿器  |          |    |     |             |      |              |   |
| ACP-201-4<br>ACP-201-5 | 室内機 ガスヒートボンブエアコン                           | 型 式: 天井力セット彩 (1方向)<br>冷房能力: 2.8 km<br>電房能力: 3.4 km<br>付属品: 防振吊金具,リモコンスイッチ、ドレンアップ、気化式加湿器<br>型 式: 天井力セット彩 (2方向)  | 1        |    | 200 | 0.02        |      | 2階 処置室       |   |
|                        | 室内機  | 型 式: 天井カセット形 (1方向)  冷房能力: 2.8 km  暖房能力: 3.4 km  付属品: 防振吊会員、リモコンスイッチ、ドレンアップ、気化式加湿器  型 式: 天井カセット形 (2方向)  冷房能力: 4.5 km  |          |    |     |             |      |              |   |
|                        | 室内機 ガスヒートボンブエアコン                           | 型 式: 天井カセット形 (1方向)   |          |    |     |             |      |              |   |
|                        | 室内機 ガスヒートボンブエアコン                           | 型 式: 天井カセット形 (1方向)  冷房能力: 2.8 km  暖房能力: 3.4 km  付属品: 防振吊会員、リモコンスイッチ、ドレンアップ、気化式加湿器  型 式: 天井カセット形 (2方向)  冷房能力: 4.5 km  |          |    |     |             |      |              |   |
| ACP-201-5              | 室内機<br>ガスヒートポンプエアコン<br>室内機                 | 型 式: 天井カセット形(1方向) - 冷房能力: 2.8 km - 環房能力: 3.4 km - 保護房能力: 3.4 km - 保護房能力: 5.4 km - 保護房能力: 5.3 km - 保護房能力: 4.5 km - 保護房能力: 5.3 km - CK - C | 1        | 1  | 200 | 0.03        | L-S  | 2階 カンファレンス室  | GHTIIP45HND6(三菱重工   |
|                        | 室内機<br>ガスヒートポンブエアコン<br>室内機<br>ガスヒートポンブエアコン | 型 式: 天井カセット彩 (1方向)   |          |    |     |             | L-S  |              | GHTMP45HMD6(三菱重工  |
| ACP-201-5              | 室内機<br>ガスヒートポンプエアコン<br>室内機                 | 型 式: 天井力セット彩 (1方向)  冷房能力: 2.8  | 1        | 1  | 200 | 0.03        | L-S  | 2階 カンファレンス室  | GHTMP45HMD6(三菱重工  |
| ACP-201-5              | 室内機<br>ガスヒートポンブエアコン<br>室内機<br>ガスヒートポンブエアコン | 型 式: 天井カセット形 (1方向)  冷房能力: 2.8 km  暖房能力: 3.4 km  付属品: 防振吊金具、リモコンスイッチ、ドレンアップ、気化式加湿器  型 式: 天井カセット形 (2方向)  冷房能力: 4.5 km  暖房能力: 5.3 km  付属品: 防振吊金具、リモコンスイッチ、ドレンアップ、気化式加湿器  型 式: 天井カセット形 (2方向)  冷房能力: 5.8 km  電房能力: 5.6 km  電房能力: 5.7 km   | 1        | 1  | 200 | 0.03        | L-S  | 2階 カンファレンス室  | GHTWP45HND6 (三菱重工   |
| ACP-201-5              | 室内機<br>ガスヒートポンブエアコン<br>室内機<br>ガスヒートポンブエアコン | 型 式: 天井力セット彩 (1方向)  冷房能力: 2.8  | 1        | 1  | 200 | 0.03        | L-S  | 2階 カンファレンス室  | GHTSP26MMD6 (三菱重工<br>GHTWP45MMD6 (三菱重工<br>GHTWP45MMD6 (三菱重工 |

| 機器表        | 【新設】         |                                       |     |          |  |               |     |              |            |
|------------|--------------|---------------------------------------|-----|----------|--|---------------|-----|--------------|------------|
|            |              |                                       |     |          | 1  | E 20          |     |              |            |
| 記号         | 名 称          | 仕 様                                   | 台数  | φ        | v  | кw            | 起動  | 設置場所         | リモコンスイッチ数量 |
|            |              |                                       |     | _        |  |               | _   |              |            |
| ACP-101    | ガスヒートポンプエアコン | 冷房能力: 45.0 kM                         | 1   | 3        | 200  | 0. 645/0. 505 | L-S | 屋上           |            |
|            | 室外機          | 暖房能力: 50.0 kW                         |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              | ガス消費量 (13A) 冷房: 37.8 kW 暖房: 34.9 kW   |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              | 付属品 : 防振架台, 本体付属品一式共                  |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              | 1979HH - 19730-7-11-7-11-7-198HH 24/5 |     | $\vdash$ |  |               |     |              |            |
|            |              |                                       |     |          |  |               |     |              |            |
| ACP-101-1  | ガスヒートポンプエアコン | 型 式: 厨房用エアコン                          | 4   | 1        | 200  | 0.07×2        | L-S | 1階 調理室、下処理室  | 2          |
|            | 室内機          | 冷房能力: 8.0 kW                          |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              | 暖房能力: 9.0 kW                          |     | -        |  |               |     |              |            |
|            |              |                                       |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              | 付属品 : 防振吊金具、リモコンスイッチ、ドレンアップ、他付属品一式    |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              |                                       |     |          |  |               |     |              |            |
| ACP-101-2  | ガスヒートポンプエアコン | 型 式: 厨房用エアコン                          | - 1 | 1        | 200  | 0.07×2        | L-S | 1階 盛付室       | 1          |
|            | 室内機          | 冷房能力: 14.0 k₩                         |     |          |  |               |     |              |            |
|            | Z-1100       |                                       |     | _        |  |               |     |              |            |
|            |              | 暖房能力: 16.0 kW                         |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              | 付属品 : 防振吊金具、リモコンスイッチ、ドレンアップ、他付属品一式    |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              |                                       |     |          |  |               |     |              |            |
| ACP-108    | ガスヒートポンプエアコン | 冷房能力: 28.0 kW                         | 1   | 1        | 200  | 0. 602/0. 614 | 1-S | 屋上           |            |
| <u> </u>   | 室外機          |                                       |     | Ė        | <u> </u>   |               | Ť   |              |            |
|            | 土小饭          |                                       |     | -        | -  |               |     |              |            |
|            |              | ガス消費量 (13A) 冷房: 29.5 kW 暖房: 25.1 kW   |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              | 付属品 : 防振架台. 本体付属品一式共                  |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              |                                       |     |          |  |               |     |              |            |
| ACP-108-1  | ガスヒートポンプエアコン | 型 式: 厨房用エアコン                          | 2   | 1        | 200  | 0.07×2        | 1.0 | 1階 洗浄室       | 1          |
| ANT -100-1 |              |                                       | - 4 | <u> </u> | 200  | U. U/ X Z     | L-9 | re ルゲエ       | 1          |
|            | 室内機          | 冷房能力: 8.0 kW                          |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              | 暖房能力: 9.0 kW                          |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              | 付属品 : 防振吊金具、リモコンスイッチ、ドレンアップ、他付属品一式    |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              |                                       |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              |                                       | -   | -        |  | L             |     |              |            |
| ACP-108-2  | ガスヒートポンプエアコン | 型 式: 天井カセット形(2方向)                     | 1   | 1        | 200  | 0.035×2       | L-S | 1階 配膳ホール     | 1          |
|            | 室内機          | 冷房能力: 11.2 kW                         |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              | 暖房能力: 12.5 kW                         |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              | 付属品 : 防振吊金具、リモコンスイッチ、ドレンアップ、他付属品一式    |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              |                                       |     | -        |  |               |     |              |            |
|            |              |                                       |     |          |  |               |     |              |            |
| ACP-201    | ガスヒートポンプエアコン | 冷房能力: 45.0 kW                         | 1   | 3        | 200  | 0. 645/0. 505 | L-S | 屋上           |            |
|            | 室外機          | 暖房能力: 50.0 kW                         |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              | ガス消費量 (13A) 冷房: 37.8 kW 暖房: 34.9 kW   |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              | 付属品 : 防振架台. 本体付属品一式共                  |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              | 177-year - 777-year - 777             |     | $\vdash$ |  |               |     |              |            |
|            |              |                                       |     | _        |  |               |     |              |            |
| ACP-201-1  | ガスヒートポンプエアコン |                                       |     |          |  |               |     |              |            |
|            | 室内機 (欠番)     |                                       |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              |                                       |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              |                                       |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              |                                       |     | _        |  |               |     |              |            |
|            |              |                                       |     |          |  |               |     |              |            |
| ACP-201-2  | ガスヒートポンプエアコン | 型 式: 天井カセット形(2方向)                     | 4   | 1        | 200  | 0.03          | L-S | 2階 ナースステーション | 1          |
|            | 室内機          | 冷房能力: 3.6 kW                          |     |          | 1  |               |     |              |            |
|            |              | 暖房能力: 4.0 kW                          |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              | 付属品 : 防振吊金具、リモコンスイッチ、ドレンアップ、他付属品一式    |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              | 13 周田 - WJ坂市宣長、リモコンスイッテ、トレンテッノ、他行属品一式 |     | <u> </u> | -  |               | _   |              |            |
|            |              |                                       |     |          |  |               |     |              |            |
| ACP-201-3  | ガスヒートポンプエアコン | 型 式: 天井カセット形 (2方向)                    | - 1 | -1       | 200  | 0.03          | L-S | 2階 診察室       | 1          |
|            | 室内機          | 冷房能力: 2.2 kW                          |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              | 暖房能力: 2.5 kW                          |     | $\vdash$ |  |               |     |              |            |
|            |              |                                       | -   | $\vdash$ | -  |               | -   |              |            |
|            |              | 付属品 : 防振吊金具、リモコンスイッチ、ドレンアップ、他付属品一式    |     | _        | _  |               |     |              |            |
|            |              |                                       |     |          |  |               |     |              |            |
| ACP-201-4  | ガスヒートポンプエアコン | 型 式: 天井カセット形 (1方向)                    | - 1 | 1        | 200  | 0. 035        | L-S | 2階 処置室       | 1          |
|            | 室内機          | 冷房能力: 2.8 kM                          |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              | 暖房能力: 3.2 kN                          |     | $\vdash$ | <del>                                     </del> |               |     |              |            |
|            |              |                                       |     | <u> </u> | -  |               |     |              |            |
|            |              | 付属品 : 防振吊金具、リモコンスイッチ、ドレンアップ、他付属品一式    |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              |                                       | L   | L        | L  |               | L   |              |            |
| ACP-201-5  | ガスヒートポンプエアコン | 型 式: 天井カセット形 (2方向)                    | 1   | 1        | 200  | 0.035         | L-S | 2階 カンファレンス室  | 1          |
|            | 室内機          | 冷房能力: 4.5 kN                          |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              |                                       |     | $\vdash$ | $\vdash$   |               |     |              |            |
|            |              |                                       |     | <u> </u> | -  |               |     |              |            |
|            |              | 付属品 : 防振吊金具、リモコンスイッチ、ドレンアップ、他付属品一式    |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              |                                       |     |          |  |               |     |              |            |
| ACP-201-6  | ガスヒートポンプエアコン | 型 式: 天井カセット形 (2方向)                    | 1   | 1        | 200  | 0. 035        | L-S | 2階 ナースルーム    | 1          |
|            | 室内機          | <b>冷房能力:</b> 5.6 kM                   |     | $\vdash$ |  |               |     |              |            |
|            | ±riut        |                                       |     | -        |  |               |     |              |            |
|            |              | 暖房能力: 6.3 k₩                          |     | _        | _  |               |     |              |            |
|            |              | 付属品 : 防振吊金具、リモコンスイッチ、ドレンアップ、他付属品一式    |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              |                                       |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              |                                       |     |          |  |               |     |              |            |
|            |              |                                       |     |          |  |               |     |              |            |

機器表 【新設】

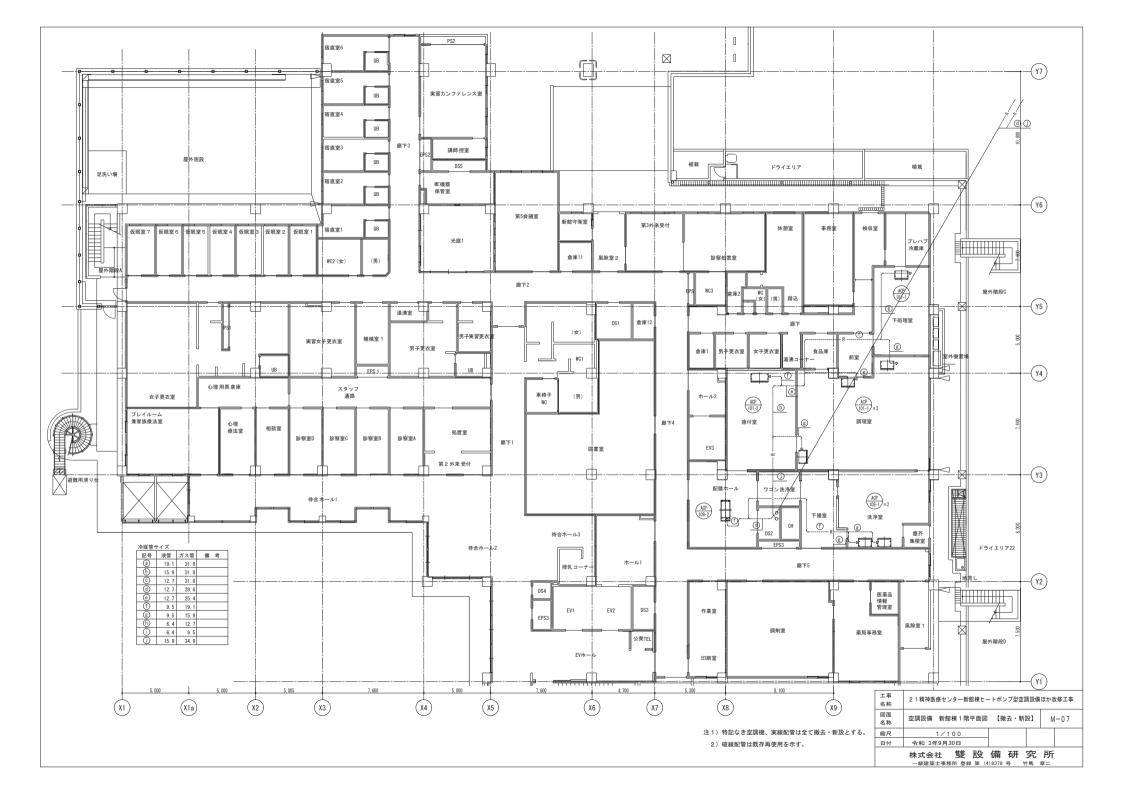
| 工事<br>名称 | 2 1 精神医療センター新館棟ヒー | - トポンプ型空調設備 | ほか改修工事 |
|----------|-------------------|-------------|--------|
| 図面<br>名称 | 空調設備 機器表 1 【撤去    | ・新設】        | M-05   |
| 縮尺       | N/S               |             |        |
| 日付       | 令和 3年9月30日        |             |        |
|          | 株式会社 雙 設          |             |        |

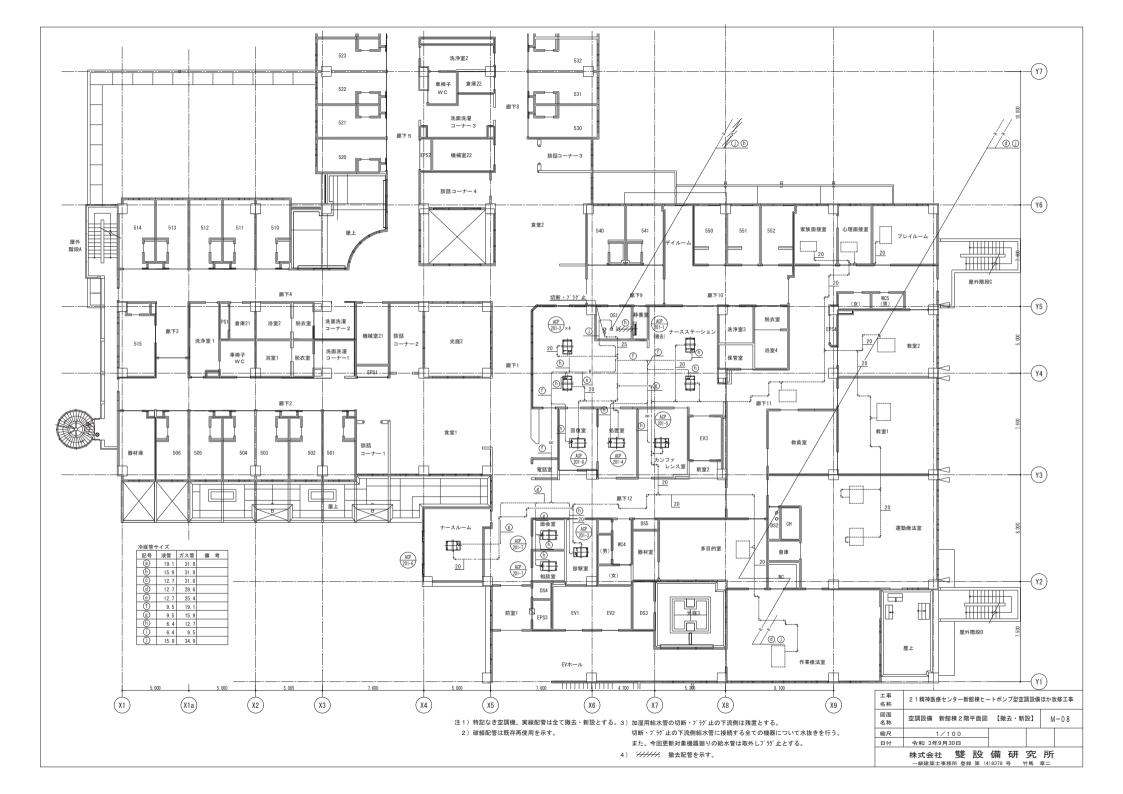
| 記号      | 名 称          |       | 仕           | 様                 | 台数       |          | 10       | 東    |     |        | 設置場所 | 参考型番              |
|---------|--------------|-------|-------------|-------------------|----------|----------|----------|------|-----|--------|------|-------------------|
| 記号      | 名 称          |       | TI TI       | 標                 | 音製       | φ        | V        | KW   | 起動  |        | 設直場所 | 参考型音              |
| -201-7  | ガスヒートポンプエアコン | 型 式:  | 天井カセット形(1方向 | )                 | 2        | -1       | 200      | 0.02 | L-S | 2階 面会室 | 、相談室 | GHTSP22HWD6 (三菱重工 |
|         | 室内機          | 冷房能力: | 2.2 kW      |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              | 暖房能力: | 2.8 kW      |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              | 付属品 : | 防振吊金具、リモコンス | イッチ、ドレンアップ        |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
| P-201-8 | ガスヒートポンプエアコン |       | 天井カセット形(1方向 | )                 | 1        | 1        | 200      | 0.02 | L-S | 2階 回復室 |      | GHTSP28HWD6 (三菱重工 |
|         | 室内機          | 冷房能力: | 2.8 kW      |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              | 暖房能力: | 3.4 kW      |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              | 付属品 : | 防振吊金具、リモコンス | イッチ、ドレンアップ、気化式加湿器 |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   | _        |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   | _        | $\vdash$ |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   | <u> </u> | $\vdash$ |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   | -        | $\vdash$ |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   | -        | $\vdash$ |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          | Н        |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          | Ш        |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      | 1                 |
|         |              |       |             |                   | _        |          |          |      |     |        |      | 1                 |
|         |              |       |             |                   | _        | $\vdash$ |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   | -        |          | $\vdash$ |      |     |        |      | 1                 |
|         |              |       |             |                   | -        |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   | -        |          |          |      | -   |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   | <u> </u> |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   | -        |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   | -        |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   | _        | $\vdash$ |          |      | -   |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      | -   |        |      | 1                 |
|         |              |       |             |                   | -        |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   |          |          |          |      |     |        |      |                   |
|         |              |       |             |                   | -        |          |          |      |     |        |      | 1                 |
|         | 1            |       |             |                   |          | 1        | ı 1      |      | 1   |        |      | 1                 |

|         | 【新設】         |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|---------|--------------|------------------------------------|----|-----------|----------|--------|----------|------------|--|
|         |              |                                    |    |           | 1        | 電源     |          |            |  |
| 記号      | 名 称          | 住 様                                | 台数 | φ         | V        |        | 起動       | 設置場所       | リモコンスイッチ数  |
| P-201-7 | ガスヒートポンプエアコン | 型 式: 天井カセット形(1方向)                  | 2  | 1         | 200      |        |          | 2階 面会室、相談室 | 2  |
|         | 室内機          | 冷房能力: 2.2 kW                       |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              | 缓房能力: 2.5 kW                       |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              | 付属品 : 防振吊金具、リモコンスイッチ、ドレンアップ、他付属品一式 |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        | $\vdash$ |            |  |
| -201-8  | ガストートポンプエアコン | 型 式: 天井カセット形 (1方向)                 | 1  | 1         | 200      | 0. 035 | 1-S      | 2階 回復室     | 1  |
| 201 0   | 室内機          | <b>冷房能力: 2.8 k</b> ₩               | ·  | Ė         | 200      | 0.000  | -        |            | <del>                                     </del> |
|         | 至内懷          | 切房能力: 2.0 NH                       |    |           | _        |        | _        |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        | -        |            |  |
|         |              | 付属品 : 防振吊金具、リモコンスイッチ、ドレンアップ、他付属品一式 |    |           |          |        | _        |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        | _        |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    | $\vdash$  |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    | $\vdash$  | $\vdash$ |        | $\vdash$ |            |  |
|         |              |                                    |    | $\vdash$  | $\vdash$ |        |          |            | _  |
|         |              |                                    |    | $\vdash$  | $\vdash$ | -      | _        |            | -  |
|         |              |                                    |    | $\vdash$  | $\vdash$ |        | _        |            | -  |
|         |              |                                    |    | $\vdash$  | $\vdash$ |        | _        |            |  |
|         |              |                                    |    | $\vdash$  |          |        | _        |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        | _        |            |  |
|         |              |                                    |    |           | _        |        | -        |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        | _        |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        | _        |            |  |
|         |              |                                    |    | Ш         |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    | $\vdash$  |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            | +  |
|         |              |                                    |    | $\vdash$  | $\vdash$ |        | $\vdash$ |            |  |
|         |              |                                    | -  | $\vdash$  | H        |        |          |            | -  |
|         |              |                                    |    | $\vdash$  | $\vdash$ |        | -        |            |  |
|         |              |                                    |    | $\vdash$  |          |        | _        |            |  |
|         |              |                                    |    | ш         |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    | $\vdash$  |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    | $\vdash$  | $\vdash$ |        | $\vdash$ |            | +  |
|         |              |                                    |    | $\vdash$  | $\vdash$ |        | -        |            | +  |
|         |              |                                    |    | $\vdash$  |          |        | _        |            |  |
|         |              |                                    |    | $\square$ |          |        | _        |            |  |
|         |              |                                    |    | $\Box$    |          |        | _        |            |  |
|         |              |                                    |    | ш         |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    | $\Box$    |          |        | $\Box$   |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |
|         |              |                                    |    |           |          |        |          |            |  |

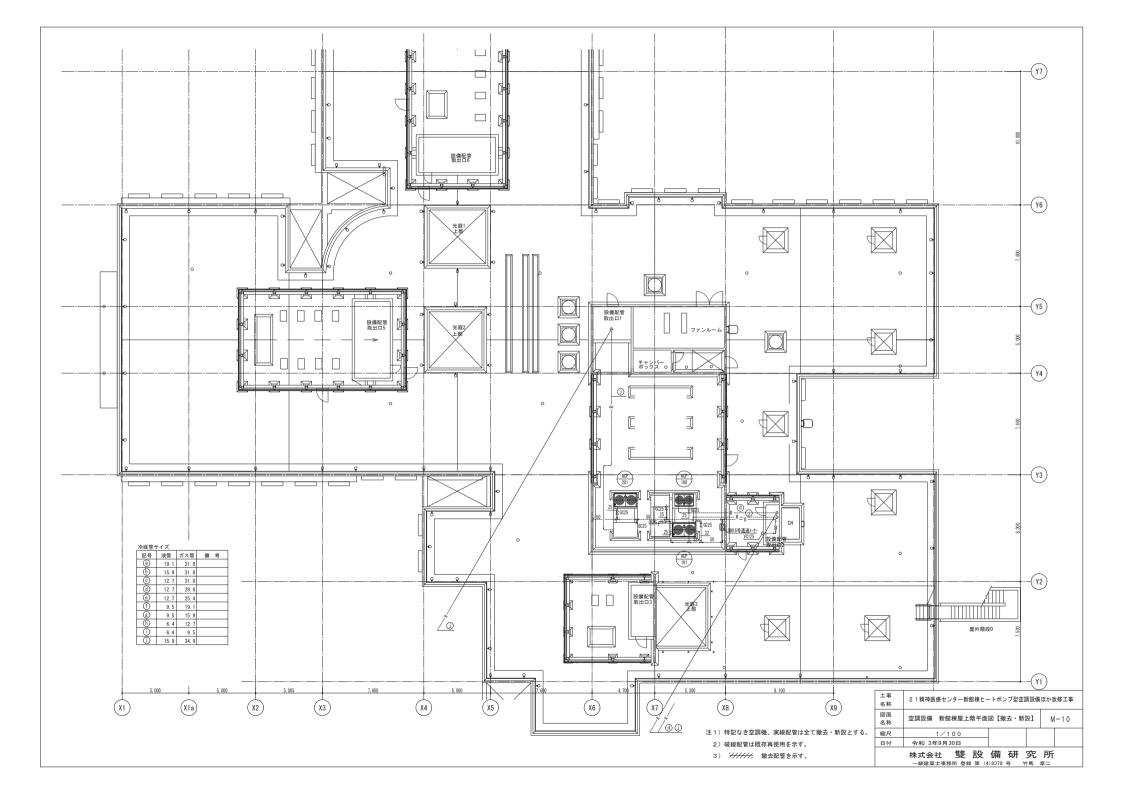
機器表 【新設】

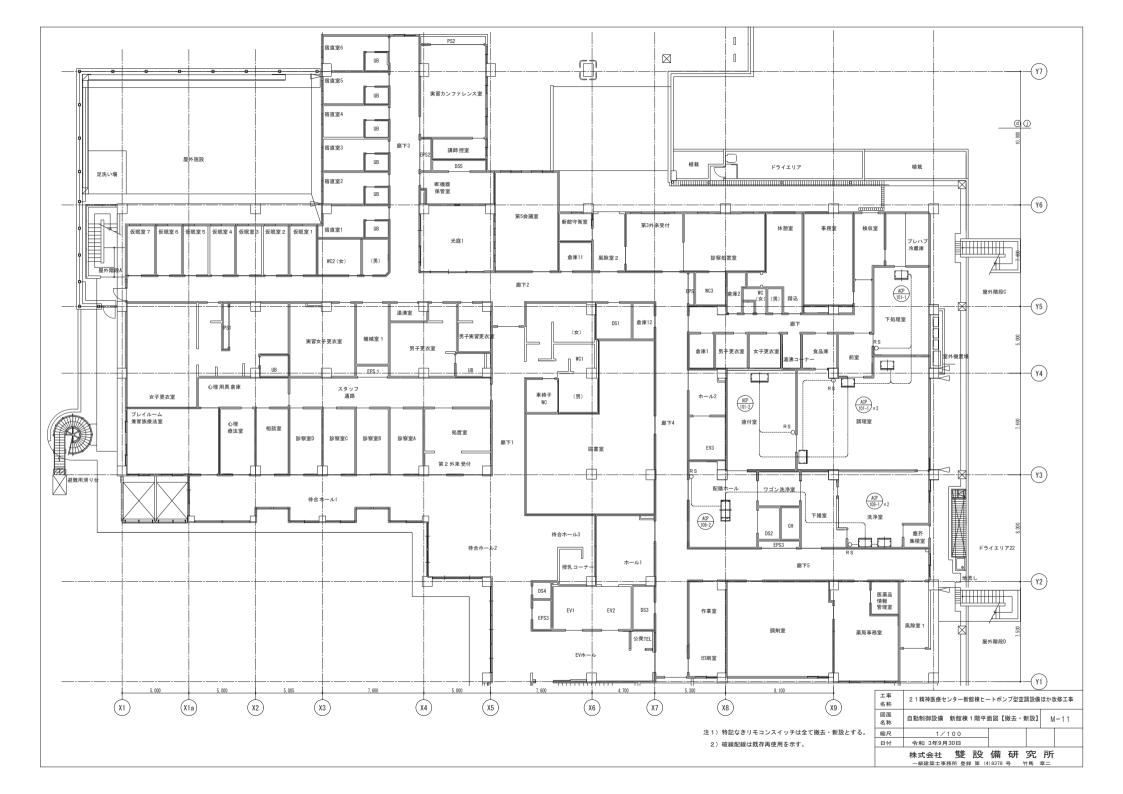
| 工事<br>名称 | 2 1 精神医療センター新館棟ヒートポンプ型空調設備ほか改修工事 |  |  |  |  |  |  |  |
|----------|----------------------------------|--|--|--|--|--|--|--|
| 図面<br>名称 | 空調設備 機器表2 【撤去・新設】 M-06           |  |  |  |  |  |  |  |
| 縮尺       | N/S                              |  |  |  |  |  |  |  |
| 日付       | 令和 3年9月30日                       |  |  |  |  |  |  |  |
|          | 株式会社 雙設備研究所                      |  |  |  |  |  |  |  |

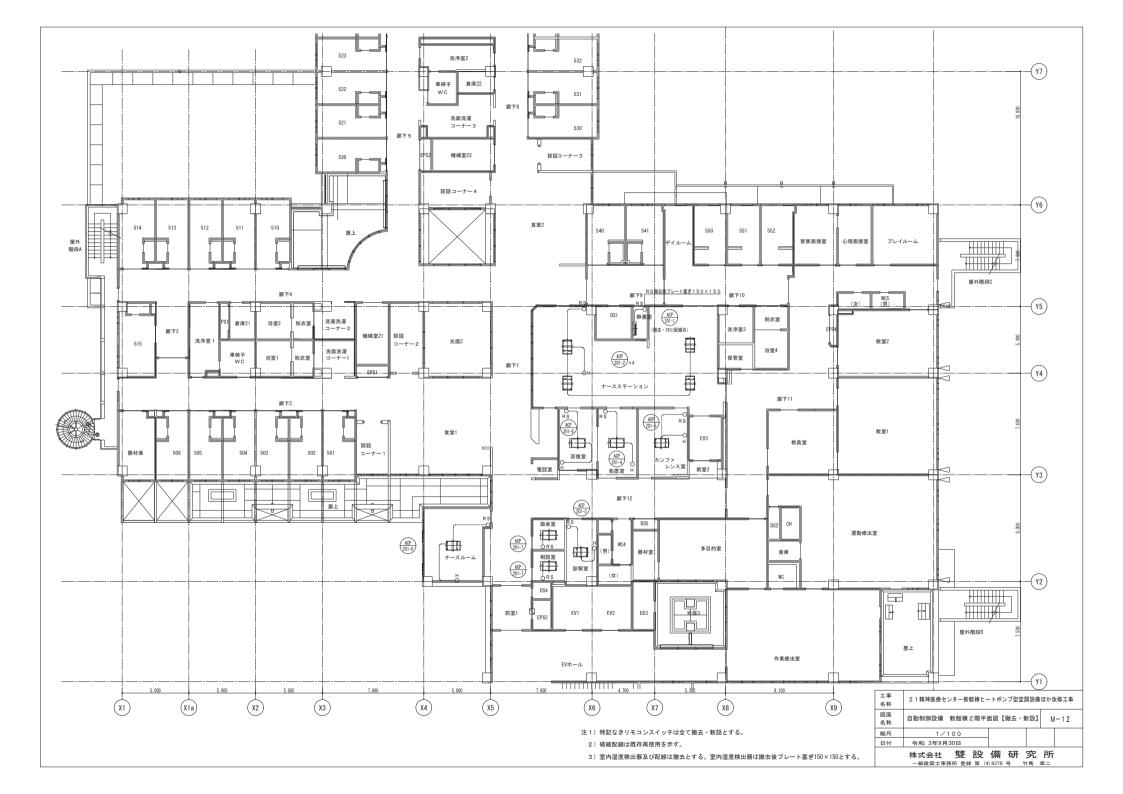












#### 既設外気処理空調機 機器表 (整備作業対象)

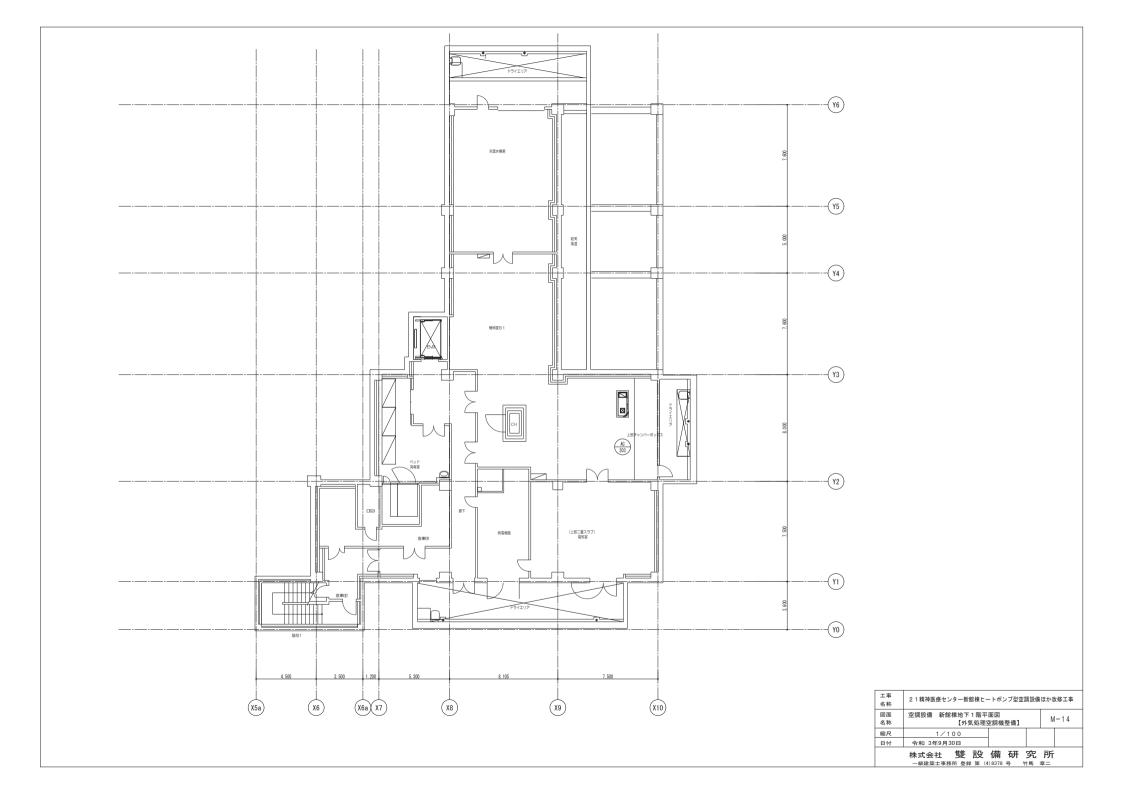
| 記号     | 名 称         |             | 仕 様   | 台数      | φ        | V 1      | l 源<br>KW | 起動  |      | 設置場所  | 参考型番   |
|--------|-------------|-------------|---|---------|----------|----------|-----------|-----|------|-------|--|
| AC-201 | 外気処理空調機     | 型 式:        | コンパクト形外気処理空調機   | 1       | 3        | 200      | 2. 2      | _   | 2階   | 機械室21 | AJ80-A0-BD (新晃工業)                                |
|        | (2階中学生病室系統) |             | 送風機能力 3,500 m3/h ×450 Pa (機外静圧)                               |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             | 冷温水コイル (冷却43.1 kw, 加熱46.4 kw)                                 |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             | 冷温水量 (Δ t =8°C) 84L/min                                       |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             | 冷水 7°C-15°C 温水 55°C   |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             | フィルター NBS 65% 加湿量 (気化式) 28.0 kg/h                             |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             | 付属品:        | スプリング防振架台、温度計×2、圧力計×2   |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             |   |         |          |          |           |     |      |       |  |
| AC-202 | 外気処理空調機     | 型 式:        | コンパクト形外気処理空調機   | 1       | 3        | 200      | 2. 2      | L-S | 2階   | 機械室22 | AJ60-A0-BD (新晃工業)                                |
|        | (2階小学生病室系統) | 仕 様:        | 送風機能力 3.750 m3/h ×440 Pa (機外静圧)                               |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             | 冷温水コイル (冷却46.42 kw,加熱49.7 kw)                                 |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             | 冷温水量 (Δ t =8℃) 90L/min  |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             | 冷水 7°C-15°C 温水 55°C   | _       |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             | フィルター NBS 65% 加湿量 (気化式) 24.0 kg/h                             |         | _        |          |           |     |      |       |  |
|        |             | 付属品:        | スプリング防振架台、温度計×2、圧力計×2   | -       |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             |   | -       |          |          |           |     |      |       |  |
| AC-301 | 外気処理空調機     |             | コンパクト形外気処理空調機   | 1       | 3        | 200      | 2. 2      | L-S | 3階   | 機械室31 | AJ80-A0-BD (新晃工業)                                |
|        | (3階男性病室系統)  | 仕 様:        | 送風機能力 4,000 m3/h ×450 Pa (機外静圧)                               |         | -        |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             | 冷温水コイル (冷却49.3 kw,加熱53.0 kw)                                  | +       | -        |          |           |     | _    |       |  |
|        |             |             | 冷温水量 (Δ t =8°C) 95L/min<br>冷水 7°C-15°C 温水 55°C                | +       | $\vdash$ | -        |           | -   | -    |       |  |
|        |             | -           | ポポーパン- 15°C 温水 55°C<br>フィルター NBS 65% 加湿量 (気化式) 32.0 kg/h      | +       | $\vdash$ |          |           |     | -    |       |  |
|        | 1           | 付属品:        | フィルター NBS 05% 加湿室 (気化式) 32.0 KE/N       スプリング防振架台、温度計×2、圧力計×2 | +       | $\vdash$ | $\vdash$ |           |     | _    |       |  |
|        |             | 19 (4) 00 : | , - / W.MA-W. (M.O.M.) (L.//81 ^ 2                            | +       | $\vdash$ |          |           |     | -    |       | <u> </u>   |
| AC-302 | 外気処理空調機     | 型 式・        | コンパクト形外気処理空調機   | 1       | 3        | 200      | 2.2       | L-S | 3階   | 機械室32 | AJ60-A0-BD (新晃工業)                                |
|        | (3階女性病室系統)  | _           | 送風機能力 3,200 m3/h ×440 Pa (機外静圧)                               | + -     | Ť        | 1        |           |     | - 70 |       |  |
|        |             |             | 冷温水コイル (冷却39.4 kw, 加熱42.4 kw)                                 | 1       |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             | 冷温水量 (Δ t =8°C) 76L/min                                       |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             | 冷水 7°C-15°C 温水 55°C   |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             | フィルター NBS 65% 加湿量 (気化式) 25.0 kg/h                             |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             | 付属品:        | スプリング防振架台、温度計×2、圧力計×2   |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             |   |         |          |          |           |     |      |       |  |
| AC-303 | 外気処理空調機     | 型 式:        | コンパクト形外気処理空調機   | 1       | 3        | 200      | 3. 7      | L-S | B1階  | 機械室B1 | AJ80-A0-BD (新晃工業)                                |
|        | (3階重症保護室系統) | 仕様:         | 送風機能力 4,150 m3/h ×510 Pa (機外静圧)                               |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             | 冷温水コイル (冷却51.1 kw,加熱55.0 kw)                                  |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             | 冷温水量 (Δ t =8°C) 99L/min                                       |         | _        |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             | 冷水 7°C-15°C 温水 55°C   |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             | フィルター NBS 65% 加湿量 (気化式) 33.0 kg/h                             | -       |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             | 付属品:        | スプリング防振架台、温度計×2、圧力計×2   | _       | -        |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             |   | -       |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             |   | +       |          |          |           |     | _    |       |  |
|        |             |             |   | +       |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             |   | +       | $\vdash$ |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             |   | +       | $\vdash$ |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             |   | 1       | $\vdash$ |          |           |     | _    |       |  |
|        |             |             |   | +       |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             |   | +       |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             |   | +-      | $\vdash$ |          |           |     | _    |       |  |
|        |             |             |   |         |          |          |           |     |      |       | 1  |
|        |             |             |   |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             |   |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             |   |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             |   | $\perp$ |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             |   |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             |   |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             |   |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             |   |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             |   |         |          |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             |   | _       | _        | _        |           |     |      |       |  |
|        |             |             |   | +       | _        |          |           |     |      |       |  |
|        |             |             |   | -       | -        |          |           | -   |      |       | -  |
|        |             |             |   | +       |          |          |           |     |      |       | -  |
|        |             | -           |   | +       | $\vdash$ | -        |           | -   | -    |       |  |
|        |             | -           |   | +       |          |          |           |     |      |       | -  |
|        |             | -           |   | +-      | $\vdash$ | -        | <u> </u>  |     |      |       | -  |
|        |             | -           |   | +       | $\vdash$ | -        |           |     | -    |       |  |
|        |             |             |   | +       | $\vdash$ |          |           |     | -    |       |  |
|        |             | _           |   | +       |          |          | <u> </u>  |     |      |       | <del>                                     </del> |
|        |             |             |   | +       | $\vdash$ |          |           |     | -    |       | <u> </u>   |
|        |             |             |   |         |          |          |           |     |      |       |  |

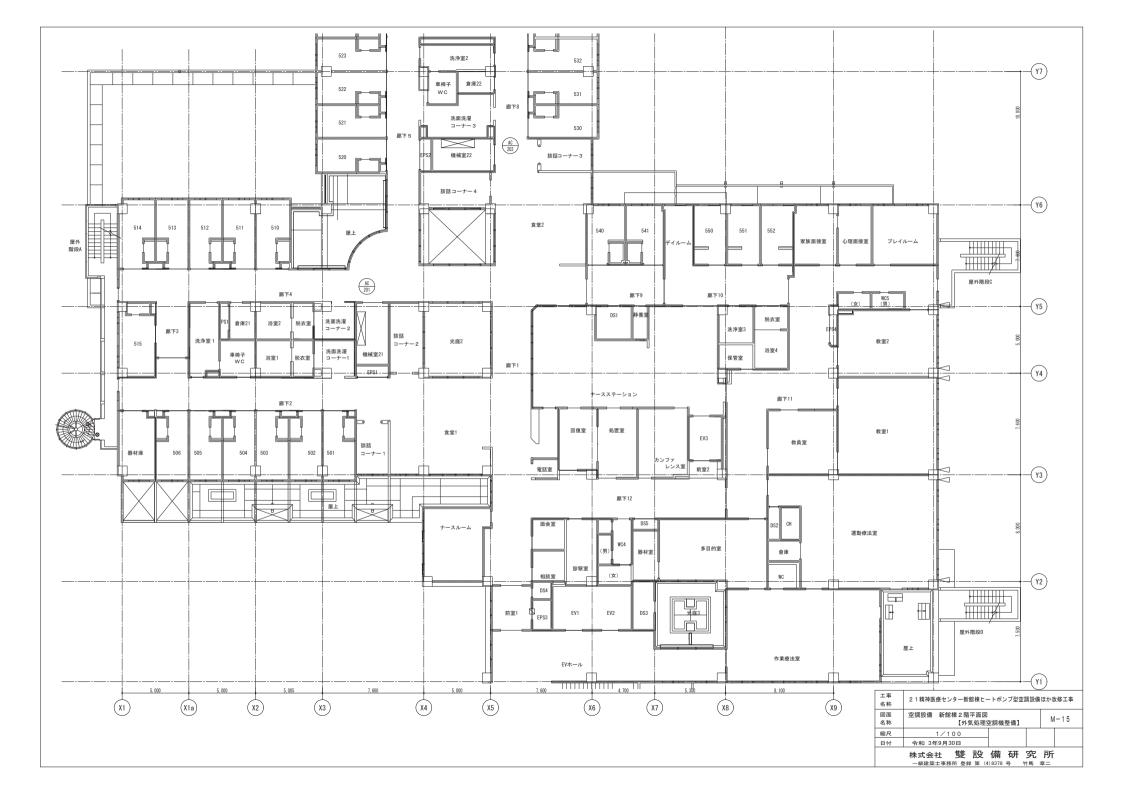
#### (外気処理空調機 整備作業内容)

- I. 冷温水コイル交換作業
- 配管作業を含む
- Ⅱ. 錆部補修塗装作業
  - ・錆部補修塗装は錆部ケレン後に下塗り、上塗りの二度塗りとする。
  - 塗料は臭気の少ない水性塗料を使用する。
- Ⅲ. 駆動部整備作業
  - ・モーターベアリング交換、ファンベアリング交換、Vプーリ交換、ファンランナ洗浄
- IV. 試運転調整及び確認
- ※ 上記作業は平日夜間作業又は休日夜間作業とする。

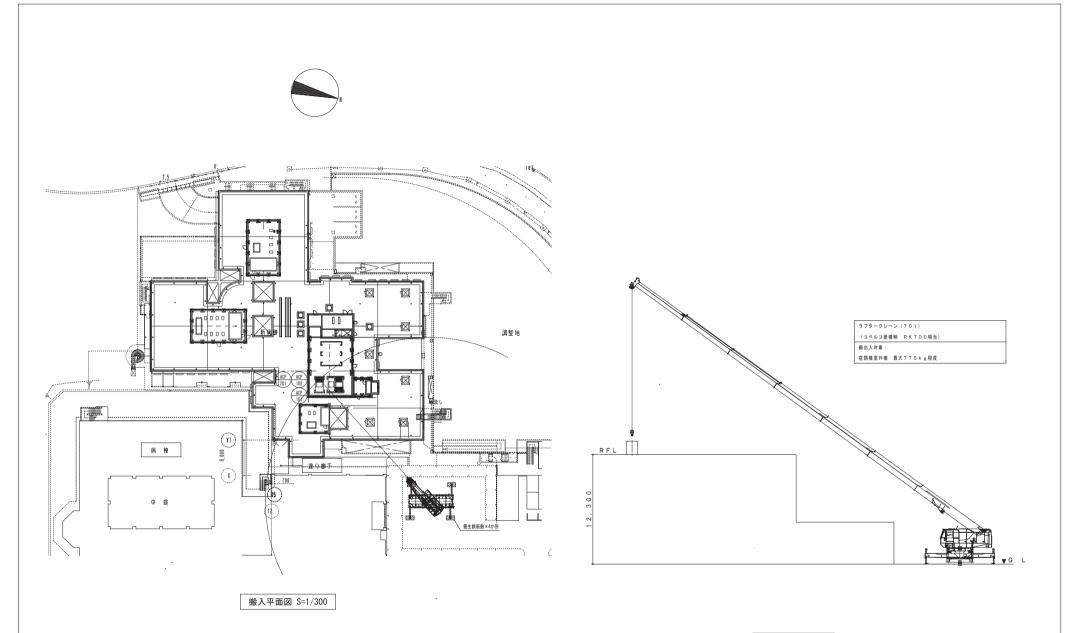
| 工事<br>名称 | 2 1 精神医療センター新館棟ヒートポンプ型空調設備ほか改修工事 |  |  |  |  |  |  |
|----------|----------------------------------|--|--|--|--|--|--|
| 図面<br>名称 | 空調設備 機器表 【外気処理空調機整備】 M-13        |  |  |  |  |  |  |
| 縮尺       | N/S                              |  |  |  |  |  |  |
| 日付       | 令和 3年9月30日                       |  |  |  |  |  |  |
|          |                                  |  |  |  |  |  |  |

株式会社 雙設 備研究所 一級建築主事務所登録第(4)8378号 竹馬 章二









### 搬入立面図 N/S

| 工事名称 | 2 1 精神医療センター新館棟ヒートポンプ型空調設値 | 請ほか改修工事 |  |
|------|----------------------------|---------|--|
| 図面   |                            |         |  |
| 名称   | 仮設図 (参考図)                  | M-17    |  |
| 縮尺   | 1/300                      |         |  |
| 日付   | 令和 3年9月30日                 |         |  |
|      | 株式会社 雙 設 備 研 究             |         |  |

#### 電気設備工事特記仕様書 工事概要 (1) 事業田雪気工作物に係る工事の雪気保守技術表け その雪気工作物の 杂香铅借 ディーゼル発雷基署 12 金属電線管の 露出配管は原則として塗装を行う。ただし、機械室、倉庫等の露出配管は塗 ガスエンジン発雷基署 エ 事 名 2 1精神医療センター新館棟ヒートポンプ型空調設備ほか改修工事 工事に必要な電気主任技術者の資格を有する者、一級電気工事施工監理 ガスタービン発電装置 マイクロガスタービン発電装置 塗装 1.2 工事場所 北足立郡伊奈町小室818-2 表というない。 また、屋外で溶融亜鉛メッキ電線管を使用する場合は、塗装を行わない。 は十寸けつれと同葉の知識及れば経験を有する去 機料香油杂香柱果 熱併給(コージェネレーション)発電装置 (2) 一般用電気工作物に係る工事の電気保安技術者は、第一種又は第二種 1 3 T #8 ただし 目えかかり部の途差については監督員の指示による 盤等の鍵は、既存盤及び別途工事の鍵との整合を極力図るものとする。 雷気工事士の資格を有する去 13 鍵 にのエテエンス印とおりです。 (c)電気保安技術者は、監理技術者、主任技術者、現場代理人が兼任できる。 1 4 工事科目(○印の付いたものを適用する) 1.4 地中雷線路 (1) 管路等の勅設に伴う勢き均し土は、標準仕様書のほか下記及び図面特記 (d) 電気保安技術者は、監督員の指示に従い、電気工作物の保安業務を行う。 R 樺内交換铅借 局線電話の引込位置は、第一種電気通信事業者と打合せのうえで施工する。 (e) 電気主任技術者を別途配置している電気工作物に係る工事においては、 テレビ共同発信設備 <u>による。</u> 敷き均し土 電気主任技術者及び監督員と協議し保安業務に支障がないよう努める。 管 種 別 硬質ビニル電線管 (VE) ○ 動力設備 テレビ電波障害防除設備 (1) 所轄する消防署と打合せのうえ、各関係条例等に従い施工する。 自動火災報知設備 26 丁事田雷力設備 a) 受注者は、工事用電力設備の保安責任者として、関係法令に基づき、有 雷熱設備 監視カメラ設備 (2)総合盤内の接続は端子を使用し、回路名を記入しておくものとする。 (3)ガス漏れ警報設備の動作試験は、原則としてガス納入業者立会いのうえ 耐衝撃性塩化ビニル管 (HIVE) ガス漏れ小災警報 良質土 常保護設備 駐市場等制設備 資格表を定め 監督員に報告する の保安責任者 投借, 拡声投借 次付項督会成掛股祭 (FFD) (b)保安責任者は、前項25の電気保安技術者が兼任できる。 防犯、入退室管理設備 受変重投債 ポリエチレン被覆鋼管 (PLP) 直流電道設備 白動火災報知設備 (c) 保安責任者は、適切な保安業務を行う。 (2) 地中雷線路には、ケーブル埋投標及び標識シートを投ける。ただし、低 自動閉鎖設備 発電設備 0 昇陸機設備 特記なき場合の施工は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修公共建築工事標 圧・弱電回路の標識シートは図面独記による 構內情報通信網設備 ガス漏れ火災警報設備 進什様書(機械投借工事編)による。 (3) 地中電線路の敷設は管路式とし、埋設深さは地表面 (舗装する部分では なお、県営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書による。 權内交換設備 雷跃配管投借 27 その他 (1) 施工に先立って建築及び関連設備の業者と打合せのうえで施工図を作成 路幣材下面)から配管の上端まで原則、600mmとする。ただし、公道への 1. 監督員の承諾を受ける。 引込み管路等の埋設深さについては、供給事業者と協議のうえ決定する。 肿份 音樂設備 医痨問係恐倦 拡声設備(非常放送設備) (2) 太丁事に使用する製作品は 事前に製作図を監督員に提出し 承諾後製 15 回路の種別 ハンドホール、ブルボックス及び主要なアウトレットボックス内の電線・ケ 取鱼汤都杜害 行先の表示 ーブルには、回路の種別、行先の表示を行う (3) 本工事に使用する機器は、事前に性能等を記した機器仕様書を監督員に 壁付、壁掛型の機器等の取付高さは、図面に記載のない場合は原則として次のとおりとする。 ⊙ 無 · 有 ( 工期:令和 年 月 日) 16 雷線の接続 湿気の多い場所、水を使用する場所及び屋外は、圧着接続し自己融着テープ 1.6 主任技術者又は監理技術者の専任期間(建設業法により必要になった場合) (4) 本工事にかかる官公庁への諸手締はすべて受注者が代行し、その費用は 取付高さ(mm を巻き付けたうえで絶縁テープ巻きとする。 受注者の負担とする。 (5) 特記なき電線・ケーブルは、原則としてエコマテリアル電線・ケーブル 1 車仟期間の始期 上記以外の場所においては、屋内配線用電線コネクタによる接続をしてもよ 床上~中心 スイッチ(一名 請負契約締結の日から、(①現場旅工に着手するまで(現場事務所の設置、資機材の搬入 い。ただし、接続はボックス内とする。 とし、露出部分に使用する場合は耐紫外線性能を有するものとする。 " (身体障害者用 又は仮設工事等が開始されるまで) の期間 ・令和 年 月 日までの期間) については、 (6) 改修工事等を施工する場合、施工する前後に工事対象箇所の写真撮影を 行う。また、既設ケーブル等は施工前後に絶縁抵抗、伝送品質等の測定 屋外におけるケーブルの保護管に用いる厚銅電線管の接続は、防水処置を施 17 電線管の接続 主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。 2 東任期間の終期 た行い 試験記録を埋出する 200 工事完成後、検査が終了」、(発注者の都合により検査が遅延した場合は除く、)、事務手続き、 (7) 受注者は、施工にあたって施設運営に支障の無いように綿密に打合せを 18 硅十机分 埋戻し後の建設残土は、監督員が指示する構内の場所に敷き均しとする。 (台上) 後片付けのみが残っている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。 床上~中心 | ポルエコンセント | 分電盤、制御盤、開閉器箱 | 呼出ボタン (身体障害者用) | 復帰ボタン ( | // | | // | (8) 本工事における停電措置が必要な場合、事前に計画書を電気主任技術者 (上端1,900以下)1,500 (上端1,900以下)1,500 19 再生砂·再生 契約図書中の山砂の類、砂利、砕石及びアスコンに代替し、監督員の了解を 自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により発注者からの通知により、 に提出する。また、停電操作・安全処置は受注者が行い、その費用は受注 得た上で、・使用できる。 ※使用できない。 再生砂使用に先立ち、1購入あたり1検体の六価クロム溶出試験を行い土壌 アフコン 工事を全面的に一時中止にしている場合は、主任技術者又は監理技術者の専任を要しないものとする。 者の負担とする。 (9) 特に騒音振動など周辺に甚大な影響のある工事については、原則として 1.7 建物概要 の汚染に係る環境基準に適合することを確認すること。 RC進一部S造 地上3階地下1階 延床19,219.44㎡ (上端1 900以下)1 500 2 0 0 0 学校では学校運営に支障を与えない期間、その他の施設では施設管理者と 2 ○ 耐雷族工 投債機器の固定は、「建築投債耐需投計・施工指針 2014年版」(独立行政 3 その他 法人確認研空所監修) による (10) 工事に先立ち、監督員と打合せの上、住民及び関係自治会等に対してエ 3.1 他工事との取合区分 なお、施工に際し、耐震強度計算書を監督員に提出し、承諾を受けるものと 事説明を実施すること又、工事に先立ち、「工事のお知らせ」等を配布し 発注図又は工事区分表による。 1.8 工事概要 新館棟のヒートポンプ型空間設備の改修工事 た工事に伴う備品の移動、脚立足場とビニルシート養生は、機械設備工事に含む。 (1) 設計用水平地震力 機器の重量 [kgf] に、設計用水平震度を乗じたものとする。 以上のことを留意し、工程管理、安全管理に万全を期すること。 3 2 図面上の総尺 【本館棟・痞棟・社会復帰棟・新病棟・医親法指定入院施設】構内交換設備改修工事 一式 なお、特記なき場合、設計用水平震度は、次による。 図面上の縮尺は、JIS A1版とした縮尺とする。 1.9 同時期発注の関連工事:災害拠点化工事 <sup>灰</sup>牧 本特記仕様書、特別共通仕様書及び標準仕様書等において疑義が生じた場合は、 2 工事什様 設計用標準水平震度 監督員と協議するものとする。 特定の施設 一般の施設 重要機器 一般機器 重要機器 一般機器 松田福斯 總器額別 2.3 工事別一般事項 (特記事項選択項目は、〇印のついたものを適用する) 新型コロナウイルス感染防止対策について 工事の施工に当たっては、国土交通省土地・建設産業局建設業課長発出「新型コロナウイルス感染症に (1)この工事は結節仕様書 図面によるほか 埼玉県雷気設備工事結別共通仕様書(以下「特別共通仕様書) という。)、国土交通省大臣官房官庁営績部監修公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)、 2.0 1.5 1.5 1.0 電灯投備 (1) 配線裝具 係る緊急事態宣言を踏まえた工事及び業務の対応について」(令和3年1月7日付け事務連絡)を踏ま 2.0 2.0 公共建築改修工事標準仕樣書(電気設備工事編)、公共建築設備工事標準図(電気設備工事編) スイッチ・壁付コンセント(2P15A)は連用形とする。なお、2 ロコンセン 公共建築は除工寺橋中は保書(竜丸改領工寺橋)、公共建本改領工寺橋中間(竜丸改領工寺橋) (以下「標準仕様書等」という。)及び監管員の指示に従い施工する。 なお、県営住宅の場合は、公共住宅建設工事共通仕様書、機材の品質・性能基準を最優先とする。 水 槽 類(※1) 幾 器 2.0 トは複式を使用してもよい。 フラッシュブレートは原則としてステンレス又は新金属を使用する。 1.5 1.0 1.0 0.6 防振支持の機器 1.5 1.5 1.5 1.5 水 槽 類(※1) 1.5 1.0 1.0 中間階 防振支持の機器 舗装版切断時に発生する濁水の処理に係る特記仕様書 (2)機械設備工事及び建築工事を木工事に含む場合は それぞれの特別共通仕様書及び環境仕様書等を適用する ただし、県営住宅における住戸内のフラッシュプレートついては、樹脂 (3) 法令・基準・仕様書等は、原則として施工時において最新のものを適用する。 ブレートを使用することができる 第1条 この特記仕様書は、埼玉県電気設備工事特別共通仕様書に定めるもののほか、アスファルト 機 器 1.0 0.6 0.6 0.6 0.4 防振夹件の機器 1.0 1.0 1.0 0.6 水 槽 類(※1) 1.5 1.0 1.0 0.6 コンセント器具に具備されている送り配線端子は使用してはならない。 2.2 特記仕様(特記事項の選択項目は、〇印のついたものがなければ※印を適用し、・印のものは適用しない。 舗装版切断時に発生する濁水(以下「濁水」という。)の処理に関し必要な事項を定めるもの (2)照明器具 印と (※) 印の付いた場合は、共に適用する。) (※1):水槽類には、オイルタンク等を含む。 第2条 受注者は、回収した濁水を次のとおり処理するものとする。 導灯とし、関係法令に適合したものとする。 重要機器 (3)昭度測定 熔材等 太丁事に使用する機材等け 投計図書に担定するものマけこれと同等のもの ・配電盤 ・発電装置(防災用) ・直流電源装置 ・交流無停電電源装置 / 無反めた 電灯設備工事に際し、新営工事の場合は新設後の、改修工事の場合は改修 とする。なお、資材名、製造所名および発注先を記載した報告書を監督員に提 ・交換機 ・火災報知器受信機 ・中央監視装置 ・太陽光発電装置 ・地域地方法 ・中間処理後、最終処分場又は再資源化(処理に焼却又は溶融を含む) ・中間処理後、最終処分場又は再資源化(処理に焼却又は溶融を含む) ・受注者は、別の中間処理施設を測定する場合には、事前に監督員と協議するものとする。 前と改修後の照度測定をJIS C 7612「照度測定方法」により、学校において 上層階の定義は次による。 出し承諾を受けるものとする は学校環境衛生基準により実施すること。 2~6階建の場合は最上階、7~9階建の場合は上層2階、10~12階建の場合 使用機材等については、アスベスト含有の有無を確認し、アスベストを含む (4) 分雷館 を受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を可能な限り回収し、作業後速やかに回収した 濁水を産業廃棄物の汚泥(油分を含む汚泥)として中間処理施設に運搬及び処理するものとす 機材等は使用しないこと。 「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」に基づく特定調達品 は上層 3 階、13階建以上の場合は上層 4 階とする。 分電盤の塗装色は、監督員の指定した色とする。 (5)維枠 目に該当する機材を使用する場合は、原則として、その判断の基準、配慮事項 2 受注者は、活泥の中間処理業の許可を受けている業者と産業廃棄物処分委託契約を締結した 10mm程度以上離れる場合は維粋を使用する。ただし、ボード張りで、ボード張面と塗りしろカバーの間が離れないように施工した場合は、維粋を必 - 加えりここ。 - 調達する工事材料は、埼玉県産とするよう努めるものとする。 ければならないものとする。 3 受注者は、自ら運搬を行う場合を除き、汚泥の収集運搬業の許可を受けている業者と産業廃 2.1 あと施工アンカー 機器・配管等の据付けにおけるあと施工アンカーの使用については、監督員 の承諾を受けるものとする。 2 旅工条件 施工時間 要としない。 (6)位置ボックスの省略 棄物収集運搬委託契約を締結しなければならないものとする。 ※行政機関の休日に関する法律 (S63第91号) に定める行政機関の休日以外。 重量100kgを超える機器の耐震支持については、耐震計算書を添付し 東州収集地数定式欠割を締結しなければならないものとうの。 4 受法者は、満水の処理に関する器行について、廃棄物の処理及び清排に関する法律において 定める産業廃棄物管理原(以下「マニフェスト」という。)により管理するものとする。 第4条 受法者は、施工計画書において、満水の回収、運搬及び処理に関する方法を定めなければな ・上記以外の時間に施工する場合は事前に監督員と協議すること。 アンカーボルトを選定すること。 ケーブルころがし配線で、位置ボックスの図面特記がなく、かつ、照明器 具に送り配線端子が具備されている場合は、位置ボックスを省略しても良い 3 工事用電力・水 本工事に必要な電力及び水などの費用は、受注者の負担とする。 らないものとする。また、中間処理業者及び収集運搬業者と第3条第3項及び第4項に基づき締結 金属拡張系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、拡張の完了がわかる記録を 4 工事用仮設物 すべて受注者の負担とし、構内につくることができる。 2 動力設備 (1) 動力制御線及び開閉器箱の塗装色は、監督員の指定した色とする。 負荷 した委託契約書の写し及び許可証の写しを添付すること。 受注者は、工事検査時にマニフェスト原本を提示する。 添付すること。 用送り端子台は1負荷につきU・V・W・Eの4Pを原則とする。 (2)電動機等各負荷までの接続は、本工事とする。ただし、制御盤以降が別 接着系アンカーの場合は、所定の穿孔深さ、清揚状況、マーキング、カブセル 5 足場・さんばし類 ※別契約の関連工事の受注者が定着したものは無償で使用できる。 第5条 濁水処理量については、舗装版の切断延長や切断厚が変わった場合を除き、原則として設計変 挿入、埋込みの完了が分かる記録を添付すること。 本工事とする。 途工事の場合は、当該制御盤の電源側接続までとする。 (原則として、接着系アンカーは吊り支持に使用しないものとする。) 受注者は、舗装版切断時に濁水を生じない工法を使用する場合においては、事前に監督員と協 6 監督昌直路所 木丁車で ・砕ける (相様 ) ※辞けない あと旅工アンカーの試験は、アンカーの種類毎に1か所引張試験を実施する 雷保護設備 受雷部空針は1.R1とする。 3 この特記仕様書に疑義等が生じた場合については、別途監督員と協議するものとする。 受注者は工事目的物及び工事材料について工事完成期日後14日まで、これを 7 保険 火災が保障対象になっている組立保険等にかけて、証書の写しを監督員に提出す 2.2 はつり及びあと 既存コンクリート床、壁等の配管貫通部の穴開け及びあと施工アンカー打設 4 受变雷投借 高圧引込 引込み口は、設計図に示された位置を電力会社に 。 受注者は法定外の労災保険に付し、証書の写し等を監督員に提出する。 施工アンカー打設 前に、図面に明示する箇所についてX線撮影調査を実施すること。 再確認する。また、ケーブル等の埋設及び、その 端末処理は監督員の立会いのうえで施工する。 取外し再使用機材は、清掃及び絶縁抵抗測定等を行い、機能が良好なことを 8 再使用機を 23 改修部分の足場 本工事で単独に必要となる足場は、下記により設ける。 (端末処理 ・耐塩用 ・ 交流3相3線式 6.6kV 5.0Hz 確認した上で取付る。なお、その測定結果表を監督員に提出する。 (1) 内部足場 ※ 脚立足場 受雷雷压 (1) 内印定場 ※ 即立足場 (2) 外部足場 ※ A種(枠組足場) ・B種 ・C種 ・D種 ・E種 ・F種 ※足場を設ける場合は、「「手すり先行工法等に関するガイドライン」につい 建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律の適用について 定格電圧 7.2kV 定格電流 建設リサイクル 負荷開閉器 (PAS) ※ 適用する(契約金額による) ・ 適用しない て」(原生労働省基条第0424001号平成21年4月24日)の「手すり先行工法等 定格電圧 kV 定格遮断電流 kA に関するガイドライン」により、「働きやすい安心感のある足場に関する基 10 完成図書の 完成図書の電子納品ガイドライン ※ 適用する ・適用しない kVA× 台 变圧器投債容量 動力用 進」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組 完成図の表紙及び背表紙には、工事名、受・発注者名、完成年月を記載する 電子納品 立て、解体又は変更の作業は、「手すり先行工法による足場の組立て等に関 こと。また、完成図の中に主要機器一覧表(名称、製造者名、形式、容量又は 雷打田 kVA x 4 する基準」の2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により 官公庁等打ち合わせ相手 行うものとする。 県営住宅の完成図の提出部数は、A1二つ折り1部及びA3二つ折り3部と 高圧進相コンデンサ kVarx ⇔ 打ち合わせ担当者 建築 直列リアクトル ・6% 2.4 墜落制止用器具 ※使用を要する 墜落制止用器具の安全な使用に関するガイドライン 1 1 発生材処理 引渡を要するもの以外は構外に搬出し、適切に処理する。 kVar× 台 (フルハーネス型 (平成30年6月22日付け基発0622第2号) による (構外搬出処理費は、※本工事 ・別途) (1) 引渡しを要するもの 電力会社電話会社 (2) 買取処分をするもの (銅屑・鉄屑 構内情報通信 ネットワーク機器を盤内等に収納する場合は、放熱、耐塵等を考慮する <u>ケーブルテレビ会社</u> 消防本部 (3) 再生資源化を図るもの(蛍光管 2.5 雷気保安技術者 a) 受注者は、電気工作物に係る工事においては、電気保安技術者を置くも 網股價 **蛍光管等は再資源化施設等に搬入し、全てリサイクルするものとする。** のとする。 b) 電気保安技術者は、次による者とし、必要な資格又は同等の知識及び経 4) 特別管理産業廃棄物 雷力貯蔵設備 · 直济雷海装置 · 交济無停雷雷海装置 ※処理に先立ち計画書を提出し、処理後は調書を提出すること。 験を証明する資料を監督員に提出して承諾を受ける。 2021 4 本部長 管理幹 主 幹 主 査 担 当 工事名称 図面番号 設計年月日 縮尺 地方独立行政法人 埼玉県立病院機構 A1 · N/S E-01 2 1 精神医療センター新館棟ヒートポンプ型空調設備ほか改修工事 電気設備工事特記仕様書 本部施設整備担当 A3 : N/S

